

保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。
お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センター TEL 0120-1010-05、FAX 0120-1010-02に修理をご依頼ください。

お客様 お名前 おとこ 様	お取付店名 TEL - -	
	お取付日 年 月 日	
品番	アプリコットF3A・F4A TCF4330型 TCF4331型 TCF4340型 TCF4341型	
保証期間	お取付日から 1カ年	

- ★お客様へ
本書をお受け取りになるときに、お取付店名、抜者印、お取付日が記入されていることを確認してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。
- ＜無料修理規定＞
1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
 2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
 3. ご贈答品などで本書に記入してあるお取付店に修理をご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
 4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お取付後の移動などに起因する故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障及び損傷
 - 寒冷地仕様でない製品の凍結による故障及び損傷
 - 指定以外の電源(電圧、周波数)、指定以外の水質による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷
 - ゴミかみによる不具合
 - 乾電池などの消耗による不具合
 - 日常のお手入れ箇所(水抜栓やフィルターなど)のOリングやパッキンの摩耗劣化による不具合
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
 6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
- ＜部品交換について＞
無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。
- ※ 本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO(株)お客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにお問い合わせください。

愛情点検



こんな症状はありませんか？

- コードを動かしたりすると、電源が切れたり入ったりする
- 電源プラグやコード及び本体などが異常にあつい
- 本体から異常な音やにおいがする
- 本体から水漏れしている

このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、必ずTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
※異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」の項をご確認ください。

商品のお問い合わせはTOTO(株)お客様相談室へ
TEL 0120-03-1010
FAX 0120-09-1010
受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

修理のご用命は
TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ
TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02
受付：年中無休
受付時間：関東・甲信越地区 8:00～20:00
上記以外の地区 9:00～20:00
訪問修理：年中無休(一部地域を除く)
営業時間：9:00～18:00

補修用部品のご購入は
TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ
TEL 0120-8282-55
FAX 0120-8272-99
受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

TOTO株式会社

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>
〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1

2008.7.4
D080865

有料で延長保証ができます。(55ページ)
申込期間：ご使用開始日から1年間

ウォシュレット®

アプリコット F3A・F4A

TCF4330型・TCF4331型・TCF4340型・TCF4341型

(スティックリモコン用)

工事店様へ
のお願い

貴店名ならびに据付け引渡日を保証書にご記入の上、お客様に必ずお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

wasHLÉT®
apricot

商品の紹介	2
安全上のご注意	3
使用上のご注意	6
上手な使いかた	7
機能の紹介	8
各部のなまえ	10
ご使用前の準備と確認	13

標準的な使いかた	16
快適な機能	18
●温度調節のしかた	18
●脱臭のしかた	20
●オートフレッグランスの使いかた	22
●やわらかライトについて	24
●便座・便ふたの開閉のしかた	24
●水の流しかた	26
●室内暖房のしかた	28
節電機能	30
●タイマー節電のしかた	31
●おまかせ節電のしかた	32

お手入れのしかた	34
●お手入れの前に	34
●日常のお手入れ	36
●念入りなお手入れ	37
●ウォシュレット本体・便座・便ふたのお手入れ	37
●ウォシュレット本体と便器のすき間のお手入れ	39
●定期的なお手入れ	40
●電源プラグのお手入れ・点検	40
●脱臭フィルターのお手入れ	40
●ノズルのお手入れ	41
●室内暖房フィルターのお手入れ	41
●給水フィルターのお手入れ	42

凍結による破損の予防および 長期間使わないときの処置	43
はじめの設定一覧	46
故障かな?と思ったら	47
脱臭カートリッジの取り替えかた	54
アフターサービス	55
●延長保証制度について	55
●定期点検情報	55
仕様	56
交換部品/別売品	57
◎保証書	裏表紙

- このたびは、ウォシュレットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この説明書は保証書付ですので大切に保存してください。
- 「ウォシュレット」はTOTOの登録商標です。

商品の紹介

「フチなしウォシュレット」

お掃除がしにくく、汚れも見えなかったウォシュレットのフチ裏をなくしました。ノズルをすっきりと収納し、凹凸がないので、お手入れカンタン。サッとふくだけできれいになります。



「クリーンコート便座」

便座の裏側は、汚れをはじく効果の高い特殊樹脂で加工しています。汚れが付きにくく、付いたシミやかわいた汚れもサッとふき取れます。



「オートフレグランス」

トイレご使用時に、心地よい香りを風にのせて。ご使用後のオートパワー脱臭中にもフレグランス効果が継続するので、次にトイレをお使いになる方も気持ちよくご使用いただけます。

(F4Aのみ)



「やわらかライト」

便器に近づくセンサーのはたらきで、自動でウォシュレットからやわらかい光が灯ります。暗いトイレ室内でも便器や便座の位置をお知らせします。(主照明は別途必要です。)



安全上のご注意

必ずお守りください。

この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

表示と意味



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例と意味



⊘ は、してはいけない「**禁止**」の内容です。左図は、「分解禁止」を示します。



ⓘ は、必ず実行していただく「**強制**」の内容です。左図は、「必ず守る」を示します。

警告



水かけ禁止

ウォシュレット本体や電源プラグに水や洗剤をかけない

●火災や感電の原因になります。



水場使用禁止

浴室など湿気の多い場所には設置しない

●火災や感電の原因になります。



分解禁止

絶対に分解したり、修理・改造は行わない

●火災や感電の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない

●感電の原因になります。



禁止

故障したままウォシュレットを使いつづけない

●次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。

故障とは…

- ・配管やウォシュレット本体から水漏れしている
- ・製品にひびや割れが入っている
- ・異音、異臭がしている
- ・製品から煙がでている
- ・製品が異常に熱い

●故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。

☎アフターサービス 55ページ



禁止

電源コードや便座コードを破損するようなことはしない

引っ張らない、ねじらない、無理に曲げない、傷つけない、加工しない、加熱しない、重いものを載せない

●傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。



禁止

ガタついているコンセントは使わない

●火災や感電の原因になります。



禁止

水道水及び飲用可能な井戸水(地下水)以外は使用しない

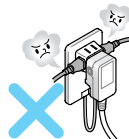
●皮膚の炎症などを起こす原因になります。

⚠ 警 告



コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない

- たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



指定する電源（交流100V）以外では使用しない

- 火災の原因になります。



必ず守る

逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）は水の安全を確保するために定期的な点検を行う

- 逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流する原因になります。 [☞定期点検情報 55ページ](#)



必ず守る

低温やけどに注意する

- ながい時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。
- 次のような方が暖房便座や温風乾燥をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」、乾燥の温度調節を「低」にしてください。

- ・お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方
- ・病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方
- ・眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方、深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方



必ず守る

強い力や衝撃を与えない

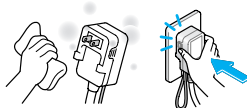
- ウォシュレット本体がはずれて落下し、転倒してけがをする原因になります。
- ※座る動作に障害のある方がご使用になる場合は、過剰な横荷重が加わることで、便座がはずれて転倒しけがをすることがありますので、固定部を専用部品に取り替えてください。（有料）取り替えはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターへご依頼ください。 [☞55ページ](#)



必ず守る

電源プラグの刃などに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む

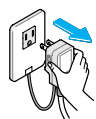
- 火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、かわいた布でふいてください。



必ず守る

電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く

- コードを引っ張ると電源プラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。



プラグ抜き励行

お手入れのときには必ず電源プラグをコンセントから抜く

- 感電の原因になります。
- ※「ノズルそうじスイッチ」機能使用時は除く



アース接続

アース（D種接地）工事がされていることを確認する

- アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因になります。アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。

⚠ 注 意



火気禁止

たばこなどの火気類を近づけない

- 火災の原因になります。

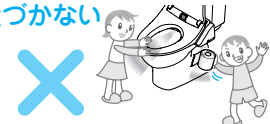


禁止

温風吹出口に指やものを入れたり、吹出口付近に近づかない

吹出口にものを置かない、手を置かない、衣服をかぶせない

- やけど、感電、焼損の原因になります。
- お子様やお年寄りが使用されるときは、十分注意してください。



禁止

便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない

- 割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。



禁止

樹脂部分（ウォシュレット本体）のお手入れをするときは、ウォシュレットクリーナーやうすめた台所用洗剤（中性）を使用し、次のものは使わない

- 【トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー及びナイロンたわし など】
- プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。
- 給水ホースを傷め、水漏れの原因になります。



禁止

止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない

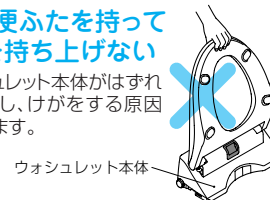
- 水が噴き出します。
- [☞給水フィルターのお手入れ 42ページ](#)



禁止

便座・便ふたを持って製品を持ち上げない

- ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。



禁止

給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない

- 水漏れの原因になります。



必ず守る

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

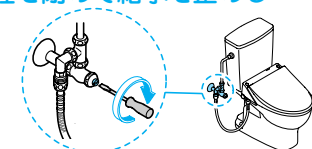
- 安全のために電源プラグを抜いておいてください。
- 再使用するときは、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になりますので、再通水してご使用ください。

[☞再通水のしかた 45ページ](#)



必ず守る

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める



必ず守る

給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは確実に締める

- 確実に締めないとき水漏れの原因になります。



必ず守る

凍結による破損の予防を行う

- 凍結すると給水配管やウォシュレット本体内部が破損して、水漏れの原因になります。
- 暖房するなどしてトイレをあたためてください。 [☞凍結による破損の予防 43ページ](#)



必ず守る

便器が詰まった場合は、電源プラグを抜き、市販の吸引器（ラバーカップ）で詰まりを除去する

- 電源プラグを抜かないとオート便器洗浄がはたらき、汚水があふれて室内浸水の原因になります。

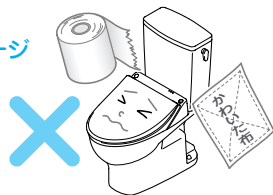
使用上のご注意

次のことをお守りください。

傷つきと破損の原因

ウォシュレット本体、便座、便ふたはかわいた布やトイレトーパーなどでふかない

📖お手入れのしかた
34ページ

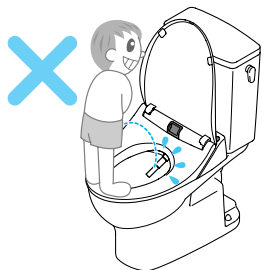


便ふたに寄りかからない

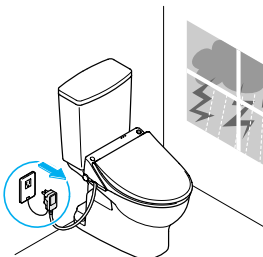


故障の原因

ウォシュレット本体やノズルに小便がかからないようにする



雷が発生しているときは、電源プラグを抜く



オートフレグランスは、専用のフレグランスオイルシートを使用すること

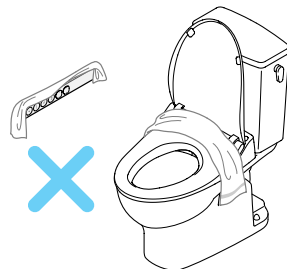
市販のアロマオイルなどを使用すると、異臭やウォシュレットの故障の原因になります。詳しくはフレグランスセット同梱の取付説明書をご覧ください。

便器内の掃除にトイレ用洗剤などを使用するときは、早目(3分以内)に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておく。また、便器に付いた洗剤は確実にふき取る

便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体に入り、故障の原因になります。

動作不良

着座センサー、人体検知センサーおよびリモコン送信部・受信部をおおわない
ウォシュレットが誤作動する原因になります。



ラジオなどはウォシュレットから離して使う
ラジオに雑音が入ることがあります。

直射日光が当たらないようにする

変色や暖房便座の温度ムラが生じたり、リモコンでの作動不良の原因になります。

便座の上に幼児用補助便座・やわらか補高便座などを置いて使用した場合は、使用後取りはずす

一部の機能が使用できなくなることがあります。

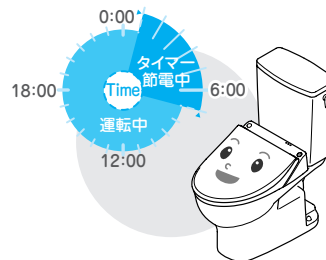
上手な使いかた

上手に節電・節水をして、地球環境を保護しましょう。

●タイマー節電

📖30ページ

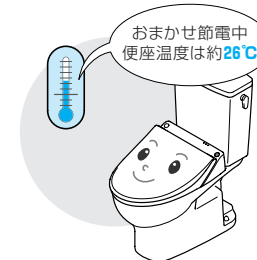
一度設定すると毎日その時間に便座ヒーターが切れて節電します。節電時間は3・6・9時間のいずれかに設定できます。



●おまかせ節電

📖30ページ

トイレをあまり使わない時間帯を記憶して、自動で便座の温度を下げて節電します。

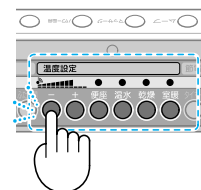


タイマー節電とおまかせ節電は同時に使うことができます。

●温度調節を低めにしましょう

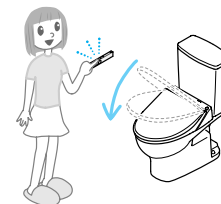
📖18ページ

寒さや冷たさを感じない範囲で、温度を低めに調節すると節電になります。



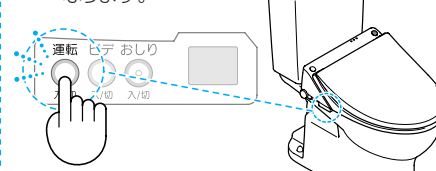
●便ふたを閉めましょう

便ふたを閉めておくことで便座表面の熱が逃げにくくなり節電になります。



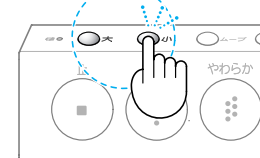
●長時間使用しないときは「運転入/切」スイッチを「切」にしましょう

外出時などに「切」にしておくことで節電になります。



●「リモコン便器洗浄」スイッチの大・小を使い分けましょう

大・小のスイッチを使い分けると、水道代が節約できます。



機能の紹介

製品名称、製品品番は
便ふたの裏に記載しています。

洗 浄 機 能		F3A	F4A
ワンダーウェーブ おしり洗浄	16ページ	●	●
ワンダーウェーブ やわらか洗浄	16ページ	●	●
ワンダーウェーブ ビデ洗浄	16ページ	●	●
洗浄位置調節	16ページ	●	●
水 勢 調 節	16ページ	●	●
ム ー ブ 洗 浄	16・17ページ	●	●
マ ッ サ ー ジ 洗 浄	16・17ページ	●	●

快 適 機 能		F3A	F4A
暖 房 便 座	—	●	●
温 風 乾 燥	16ページ	●	●
温 度 調 節	18・19ページ	●	●
脱 臭	20・21ページ	●	●
パ ワ ー 脱 臭	20ページ	●	●
オートパワー脱臭	20・21ページ	●	●
リ モ コ ン	12ページ	●	●
着 座 セ ン サ ー	17ページ	●	●
リモコン便座・ 便ふた開閉	24ページ	●	●
オ ー ト 開 閉	25・26ページ	●	●
リモコン便器洗浄	26ページ	●	●
オート便器洗浄	26・27ページ	●	●
室 内 暖 房	28ページ	—	●

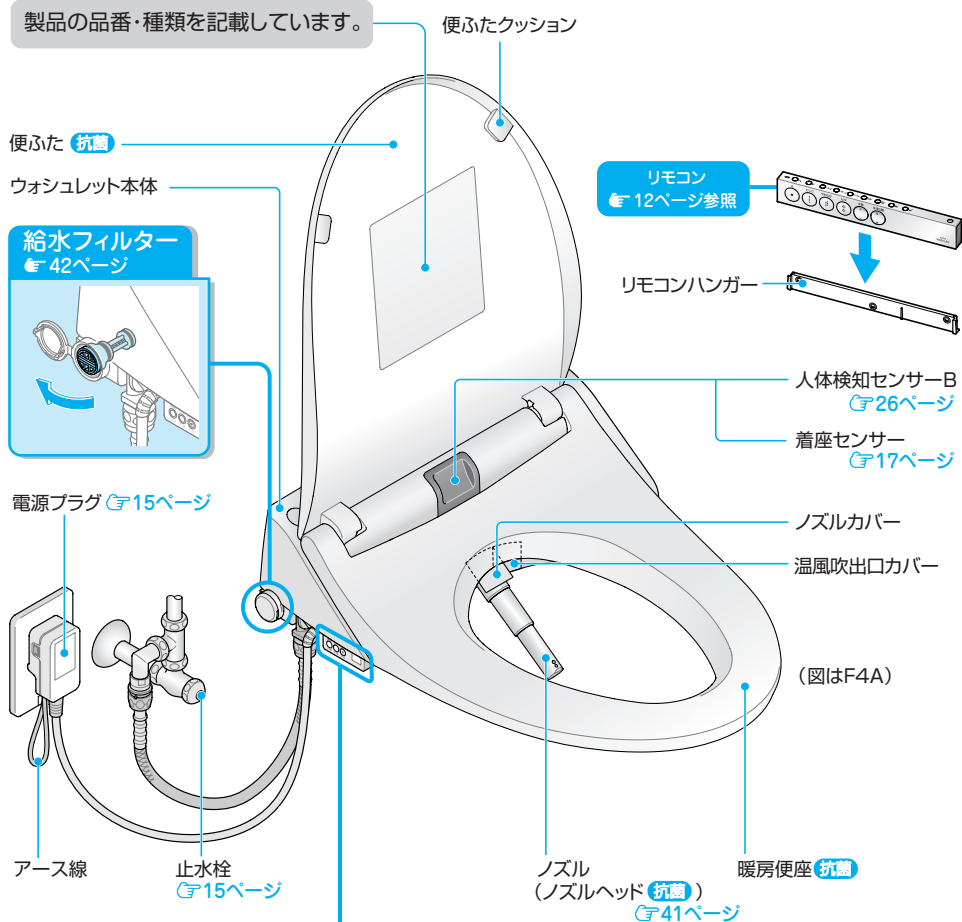
快 適 機 能		F3A	F4A
タイマー室内暖房	28・29ページ	—	●
冷 込 防 止	29ページ	—	●
オートフレグランス	22・23ページ	—	●
やわらかライト	24ページ	●	●

節 電 機 能		F3A	F4A
タ イ マ ー 節 電	30・32ページ	●	●
お ま か せ 節 電	30・32・ 33ページ	●	●
運転入/切スイッチ	15ページ	●	●

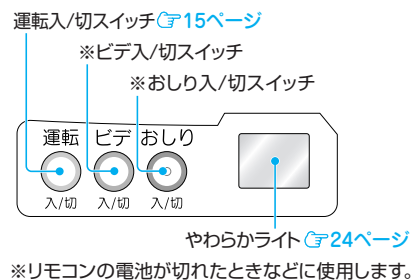
清 潔 機 能		F3A	F4A
便座・便ふた着脱	37・38ページ	●	●
ウォシュレット本体 ワンタッチ着脱	39ページ	●	●
抗 菌	10・56ページ	●	●
セルフクリーニング	—	●	●
ノズルまるごと洗浄	—	●	●
クリーンコートノズル	36ページ	●	●
ノズルそうじスイッチ	41ページ	●	●
クリーンコート便座	2ページ	●	●

はじめに

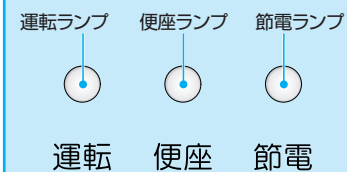
各部のなまえ



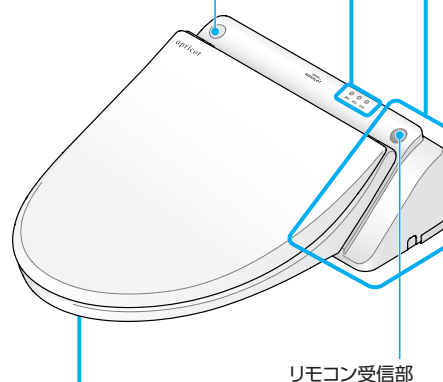
ウォシュレット本体操作部



ウォシュレット本体表示部

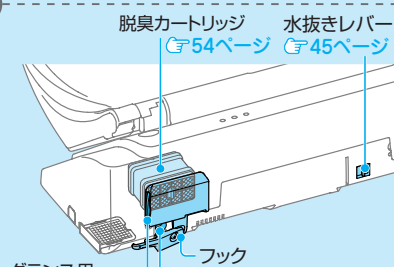


人体検知センサーA
☞ 26ページ

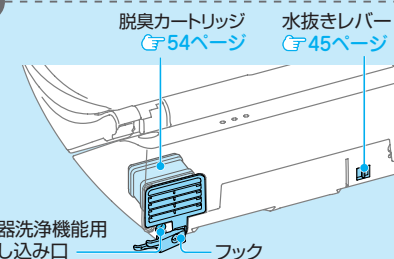


ウォシュレット本体右後方部

F4A

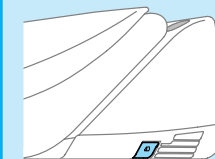


F3A

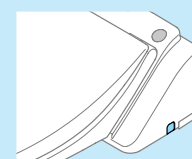


本体取りはずしボタン ☞ 39ページ

F3A

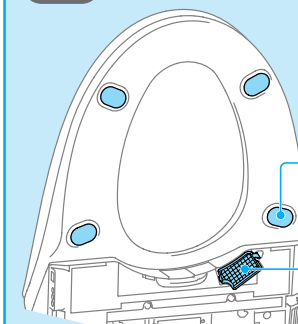


F4A



便座裏面

F3A



F4A

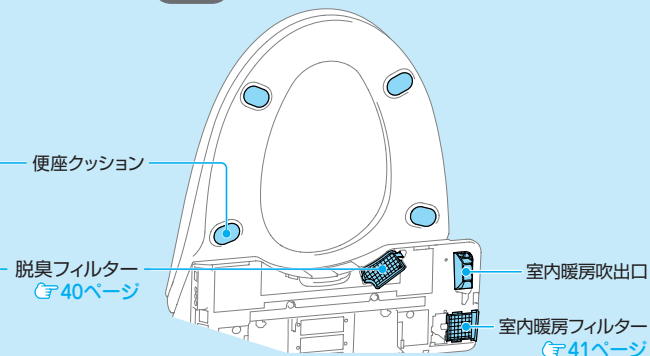
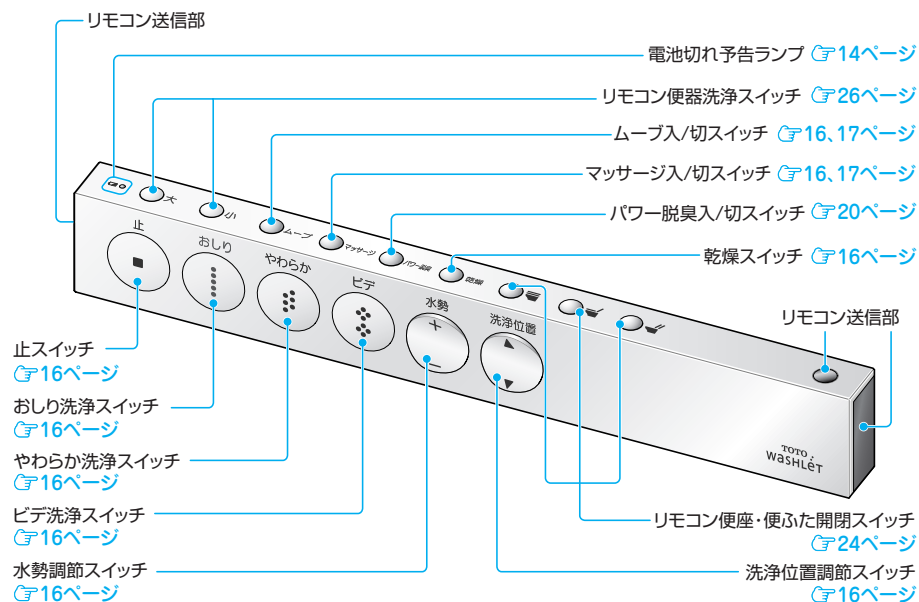
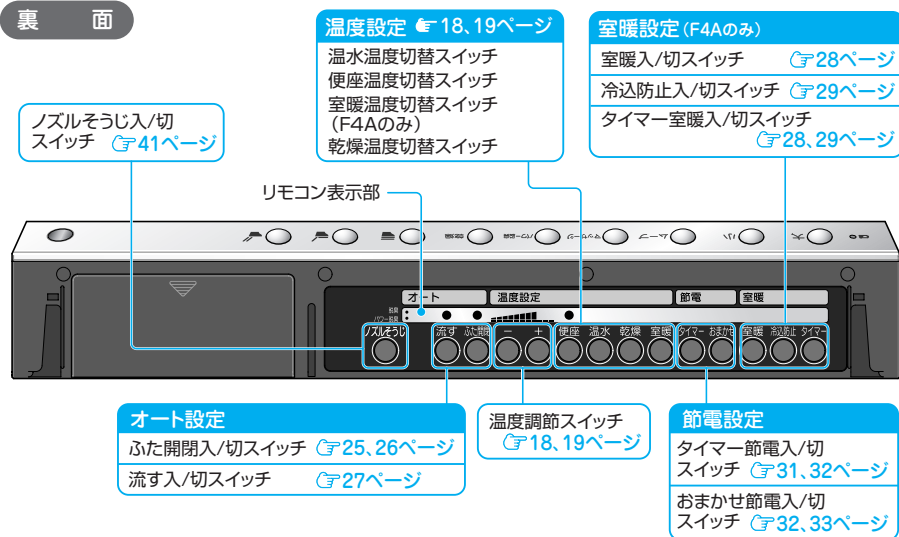


表 面



裏 面



- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると電子音が鳴ります。㊦19ページ
- 乾電池の寿命が近づくと目安として電池切れ予告ランプが点滅します。乾電池の交換をしてください。㊦14ページ

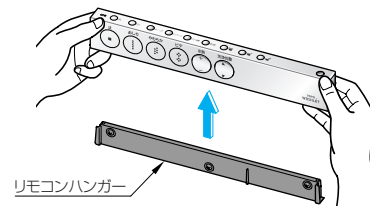
ご使用前の準備と確認

準備しましょう！

1 リモコンに乾電池を入れる

1 リモコンをリモコンハンガーからはずす

- リモコンの両側を両手で持ち、真上に引き上げてください。

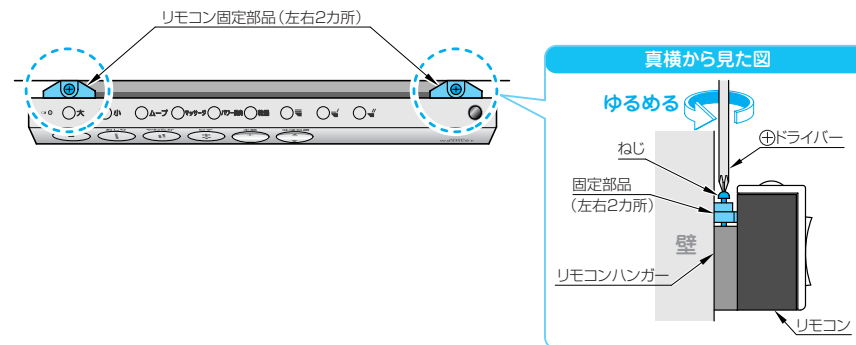


はじめに

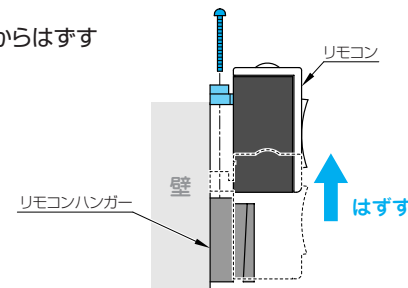
盗難防止のためリモコンを固定している場合は…

- 固定部品のねじをゆるめて、リモコンをはずしてください。元に戻すときは、ねじが止まるまで締めて固定してください。
- ※⊕ドライバーは、先端が細めのタイプ (ビットサイズ: No. 1 または 精密ドライバー) を使用してください。
- ※元に戻すときは、ねじが止まった後もさらに締め付けると、リモコンハンガーなどが破損するおそれがあります。

1 固定部品のねじ (左右2カ所) を⊕ドライバーでゆるめる



2 リモコンをリモコンハンガーからはずす

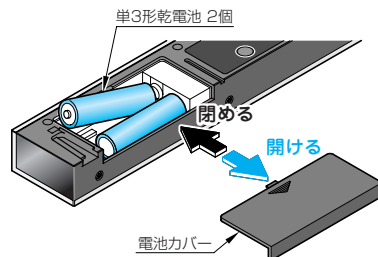


2 リモコン裏面の電池カバーを開ける

3 単3形乾電池2個を正しく入れる

アドバイス

- 電池の交換やお手入れするときは、ウォシュレット本体操作部の「切」にしてください。
誤ってスイッチを押すと、おしり洗浄や便器洗浄などをしたりします。
- 電池交換を行うとタイマー節電、オート機能など、「入」「切」の設定が解除される場合があります。
もう一度設定をやり直してください。
(例…オート便器洗浄を「切」にしているでも「入」になる)
- 電池交換を行うと電池切れ予告ランプが約2秒間点灯する場合があります。異常ではありません。



4 電池カバーを閉める

ここで確認! リモコン表示部

乾電池を正しくセットすると、リモコン裏面の表示部には図のように表示されます。(図はF4A)



乾電池について

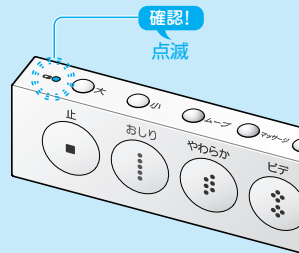
乾電池はアルカリ乾電池をご使用ください。

乾電池の破裂や液漏れを防ぐために次のことをお守りください。

- 交換は、新しい同じ銘柄の乾電池を使用する。
- 長期間使用しないときは、取り出しておく。
- 充電式の電池は使用しない。

乾電池の交換時期

乾電池が消耗してくると、目安としてリモコンの電池切れ予告ランプが点滅します。新しい電池と交換してください。室内の広さ、壁、材質などの条件により、電池切れ予告ランプが点滅していなくても受信できないことがあります。その場合も新しい電池と交換してください。



準備しましょう!

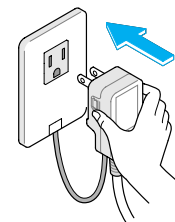
2 電源プラグをコンセントに差し込む

- 「切表示」ランプが消灯していることを確認してください。
- 「切表示」ランプが点灯しているときは、「入(リセット)」ボタンを押すと「切表示」ランプは消灯します。

電源プラグのお手入れ・点検 40ページ

アドバイス

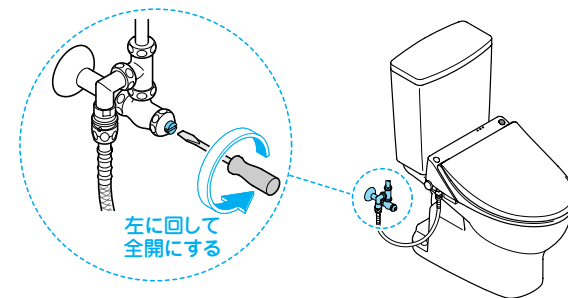
- 電源プラグを入れて、最初に使ふたが開くとき障害物にあたると、次から使ふたが途中で止まる(閉まる)ことがあります。(3回続けて開いた位置を記憶します。)
- 障害物が無い状態で電源プラグを一度はずしてから差し込み、リモコンの「切」スイッチを押してください。
- 電源プラグを入れて、約10秒～約1分間やわらかライトが点滅します。(人体検知センサーA 準備中) その間、使ふたは「オート開」しません。
- 温風吹出口カバーが開閉した後、ノズルがいったん出て戻ります。



準備しましょう!

3 止水栓を開ける

ドライバーで開ける



確認しましょう!

4 「ウォシュレット本体表示部」の確認

ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプは点灯していますか?

「運転」ランプが点灯していないと全機能が使用できません。(節電中は除きます。 30ページ)

ウォシュレット本体操作部の「切」を押してください。(ランプが点灯します。)

アドバイス

便座の「入」「切」や温度調節は「温度調節のしかた」を、ご覧ください。

温度調節のしかた 18、19ページ

ここで確認!

ウォシュレット本体表示部

点灯する



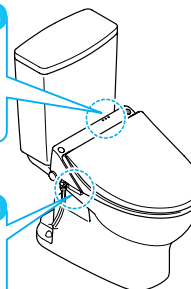
運転 便座 節電

ここで確認!

ウォシュレット本体操作部

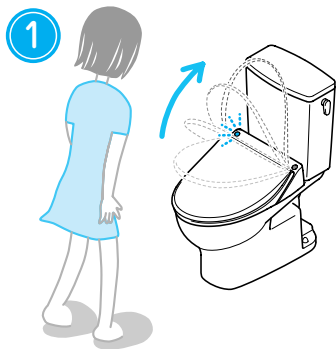
運転 ビデ おしり

入/切 入/切 入/切



はじめに

標準的な使いかた



1 便器に近づく

便ふたが自動で開きます。

☞ 便座・便ふたの開閉のしかた 24、25ページ

●オートフレグランス（脱臭）が始まります。



2 便座に座る

着座センサーがはたらき、各機能が使えるようになります。

●温風吹出口カバーを閉める音がした後、お湯を出す準備のため、ウォシュレット本体のノズル付近から便器内に数秒間水が出ます。

●パワー脱臭もお試ください。
☞ パワー脱臭 20ページ



3 洗う・かわかす・止める

リモコンで操作します。

●ウォシュレットは水道水または飲用可能な井戸水を直接使用しています。（ロータンクの水を使用することはありません）

アドバイス

便座には深く腰掛けましょう！
洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

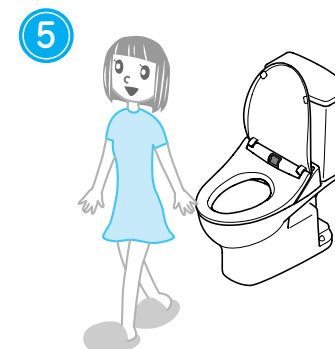


4 便座から立ち上がる

- オートパワー脱臭が始まります。約1分後に止まります。
- ノズルが少し出た状態で水が約30秒出た後、戻ります*
その後、温風吹出口カバーが開閉します。
※毎回清潔にご使用いただくためにノズル内の水を抜いています。

約5秒後に自動で便器洗浄します。

☞ 水の流しかた 26、27ページ



5 便器から離れる

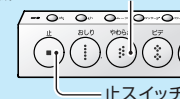
約90秒後に自動で便ふたが閉まります。

☞ 便座・便ふたの開閉のしかた 24、25ページ

お好みの水勢・洗浄位置のままにしておきたいとき

●1回前に使った水勢・洗浄位置のままにしておきたいときは、次のように設定してください。

- 1 リモコンの **止** を10秒以上押す
●リモコン表示部がすべて点滅します。 **やわらか洗浄スイッチ**
- 2 **やわらか** を5秒以上押す
- 3 もう一度 **止** を押す
●元に戻したいときは、同じ操作を行ってください。



リモコンでの操作

止スイッチ
おしり洗浄、やわらか洗浄、ビデ洗浄、乾燥を止めます。

おしり洗浄スイッチ
おしりを洗います。

乾燥スイッチ
温風を当て、ぬれた部分をさらりとさせます。トイレットペーパーで軽く水滴をとると早くかわきます。

やわらか洗浄スイッチ
ソフトな水流でおしりを洗います。

洗浄位置調節スイッチ
お好みの洗浄位置を5段階で調節できます。「▲」を押すと前に、「▼」を押すと後ろに移動します。
お好みの洗浄位置のままにしておきたい場合（17ページ参照）
※洗浄スイッチを押すたびに標準位置（3段階目）に戻ります。

水勢調節スイッチ
お好みの水勢を5段階で調節できます。「+」を押すと強く、「-」を押すと弱くなります。
お好みの水勢のままにしておきたい場合（17ページ参照）
※洗浄スイッチを押すたびに標準位置（3段階目）に戻ります。

快適洗浄1 ☞ 17ページ参照

快適洗浄2 ☞ 17ページ参照

さらに快適な機能

快適洗浄1

ムーブ洗浄

ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。

- 1 **おしり** **やわらか** **ビデ** 使用するスイッチを押す
- 2 **ムーブ** を押す **ムーブ洗浄**をします。
- 3 もう一度 **ムーブ** を押す **ムーブ洗浄**をやめます。

快適洗浄2

マッサージ洗浄

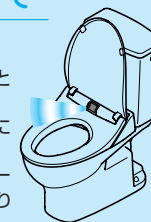
強弱つけた水勢で洗います。

- 1 **おしり** **やわらか** **ビデ** 使用するスイッチを押す
- 2 **マッサージ** を押す **マッサージ洗浄**をします。
- 3 もう一度 **マッサージ** を押す **マッサージ洗浄**をやめます。

着座センサーについて

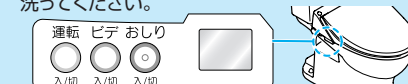
●着座センサーとは…

- 着座センサーは、人が座ったことを検知するものです。
- 着座センサーからは図のように赤外線が出ています。
- 使用状態によっては着座センサーがはたらきにくくなる場合があります。☞ 47～53ページ



リモコンの電池が切れたときなど

ウォシュレット本体操作部の **おしり** または **ビデ** を押して、洗ってください。



快適な機能

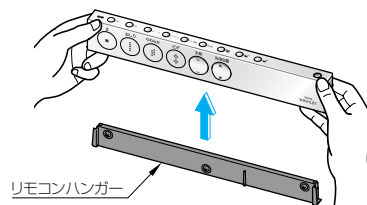
快適機能！

1 温度調節のしかた

温水、便座、乾燥、室内暖房（F4Aのみ）の温度はリモコンで調節できます。好みの温度でご利用ください。

1 リモコンをリモコンカバーからはずす

盗難防止のためリモコンを固定している場合は [P.13ページ](#)



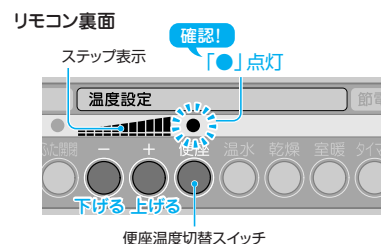
2 温度調節する

- リモコン裏面の **便座**、**温水**、**乾燥**、**室内暖** のうち、温度変更したいスイッチを押してください。

リモコン表示部に「●」が点灯され、現在設定されているステップが確認できます。

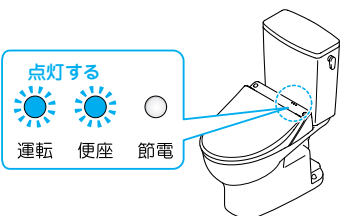
便座の温度設定

- を押す、●・●で適温に調節してください。
- 「切」にする場合は、ステップ表示が消えるまで●を押してください。
- 設定温度を5段階で調節できます。



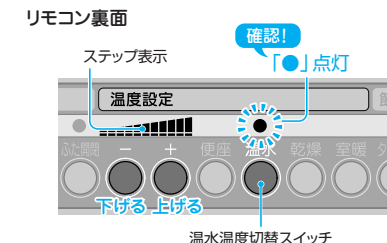
ここで確認! ウォシュレット本体表示部

便座ヒーターが「入」になるとウォシュレット本体表示部の「便座」ランプが点灯します。



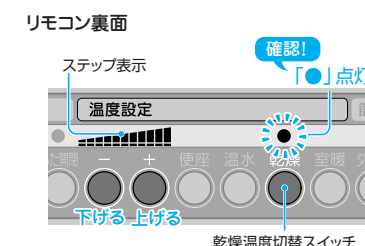
温水の温度設定

- を押す、●・●で適温に調節してください。
- 「切」にする場合は、ステップ表示が消えるまで●を押してください。
- 設定温度を11段階で調節できます。



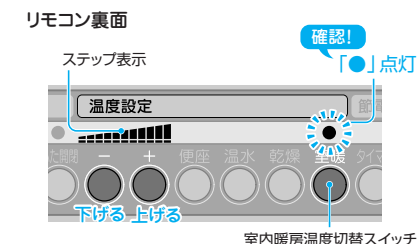
乾燥の温度設定

- を押す、●・●で適温に調節してください。
- 設定温度を5段階で調節できます。



室内暖房の温度設定（F4Aのみ）

- を押す、●・●で適温に調節してください。
- 設定温度を5段階で調節できます。



電子音について

- リモコンのスイッチを押してウォシュレット本体が信号を受け付けると電子音が鳴ります。電子音には3種類あります。

ビップ …スイッチを押してウォシュレット本体が受け付けたとき

ピーツ …「止」スイッチを押したときや、各機能（節電・ムーブなど）を「切」にしたとき

ビビツ …温度調節スイッチを押して「高」位置にしたとき

使
い
か
た

2 脱臭のしかた

快適機能！

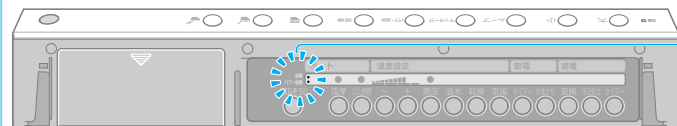
脱臭には（標準の脱臭）（パワー脱臭）（オートパワー脱臭）の3通りがあります。

標準の脱臭、オートパワー脱臭の使いかた

- 便器に近づくとき標準の脱臭がはたらきます。
- 便座から立ち上がるとオートパワー脱臭がはたらいて、便器内のおいを取りります。

ここで確認！ リモコン裏面

リモコン裏面の表示部で、脱臭及びオートパワー脱臭が「入」になっていることを確認してください。



確認！

脱臭及びオートパワー脱臭が「入」のときは「●」が表示される

1 便器に近づく

標準の脱臭を始めます。

アドバイス

はじめは、脱臭は「入」に設定されています。

2 便座から立ち上がる

オートパワー脱臭を始めます。
約1分後に自動で止まります。

アドバイス

はじめは、オートパワー脱臭は「入」に設定されています。



パワー脱臭の使いかた

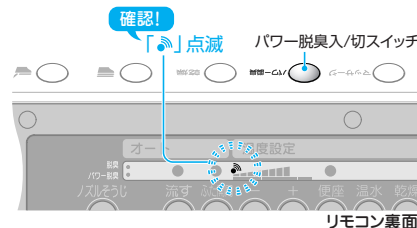
- 便座に座って、においが気になるときに、吸い込む力をアップさせて便器内のおいを取りります。

アドバイス

パワー脱臭は便座に座らないとはたらきません。
いったん便座に座れば、立ち上がった後も約1分間はスイッチを受け付けます。

1 リモコンの ○ パワー脱臭 を押す

パワー脱臭を始めます。



確認！

「●」点滅

パワー脱臭入/切スイッチ

リモコン裏面

2 もう一度リモコンの ○ パワー脱臭 を押す

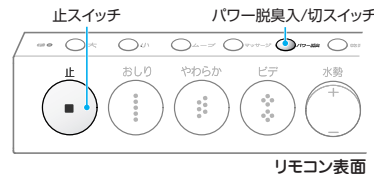
標準の脱臭に戻ります。

アドバイス

○ パワー脱臭 を切らずに立ち上がった場合は、
約1分後に止まります。

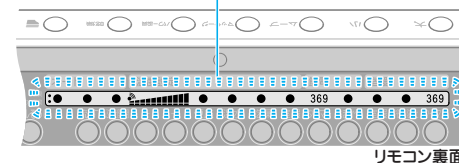
標準の脱臭を使わないとき

1 リモコンの 止 を10秒以上押す (リモコン表示部が全て点滅するまで押す)



確認！

リモコン表示部
「全表示」点滅



リモコン裏面

2 ○ パワー脱臭 を押す

- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピーッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス

ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると、「入」のときは「ピッ」という電子音が鳴ります。

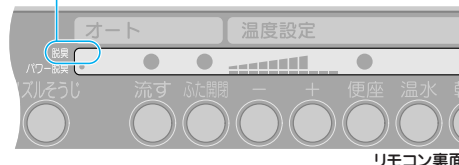
3 もう一度 止 を押す

設定が完了しました。
標準の脱臭をやめます。

- リモコン表示部の「●」が消えます。
- オートパワー脱臭、パワー脱臭は使えます。

確認！

「●」消灯

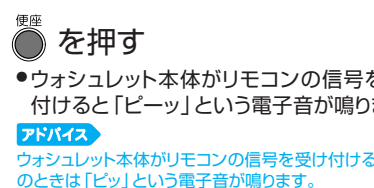


リモコン裏面

再び使うときは、同じ操作を行ってください。

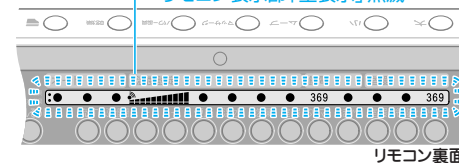
オートパワー脱臭を使わないとき

1 リモコンの 止 を10秒以上押す (リモコン表示部が全て点滅するまで押す)



確認！

リモコン表示部「全表示」点滅



リモコン裏面

2 便座 を押す

- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピーッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス

ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると、「入」のときは「ピッ」という電子音が鳴ります。

3 もう一度 止 を押す

設定が完了しました。
オートパワー脱臭をやめます。

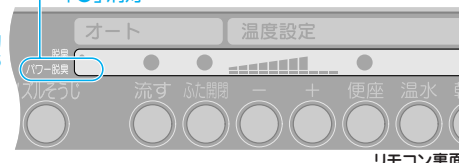
アドバイス

オートパワー脱臭が「切」の状態では電池交換をすると、約10分後にオートパワー脱臭は「入」に設定される場合があります。

- リモコン表示部の「●」が消えます。
- 標準の脱臭、パワー脱臭は使えます。

確認！

「●」消灯



リモコン裏面

再び使うときは、同じ操作を行ってください。

使いかた

快適機能!

3 オートフレグランスの使いかた (F4Aのみ)

便器に近づく、自動で心地良い香りを風にのせて、トイレ室内を快適にします。

△ 注意

- フレグランスセット同梱の取付説明書をよく読んで正しくお使いください。
- 他のフレグランスオイル等は使用しないでください。
(市販のアロマオイルなどを使用されますと、異臭やウォシュレットの故障の原因になります。)

オートフレグランスオイルシートは、4種類の香りをご用意しました。

野ばら : 春の野に咲くばらの甘くやわらかな香り

古都 : 晩秋を想わすいにしえの京の香り

風鈴 : 夏の木漏れ日に響く清々しい香り

真綿 : 初冬を感じるふわふわとしたやさしい香り

はじめて取り付けるとき

- はじめはトレーは取り付けられていません。

1 フレグランスセットからフレグランスオイルシートとトレーを取り出す

- 中身をご確認ください。

ここで確認! フレグランスセット



トレー: 1個



フレグランスオイルシート (野ばら): 2枚



フレグランスオイルシート (風鈴): 2枚



取付説明書: 1枚



フレグランスオイルシート (古都): 2枚



フレグランスオイルシート (真綿): 2枚

フレグランスオイルシートについて

- フレグランスオイルシート交換の目安は約20日間です。
- 香りが弱くなった場合は、新しいフレグランスオイルシートに交換してください。
- フレグランスオイルシートを使い終わった場合は、新しいものをご購入ください。

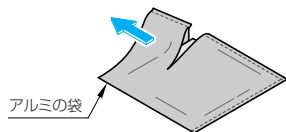
☞ 交換部品/別売品 59ページ

2 フレグランスオイルシートのアルミの袋を開ける

※オイルが手につかないようにご注意ください。
ついた場合は水でよく洗ってください。

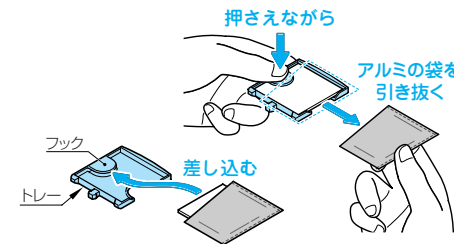
- アルミの袋の切り欠き部から袋を開ける

※アルミの袋で手を切らないようにご注意ください。



3 フレグランスオイルシートをトレーのフックに差し込む

- アルミの袋に入ったまま、フレグランスオイルシートをトレーに差し込む
- トレーのフックを指で押さえながらアルミの袋を引き抜く



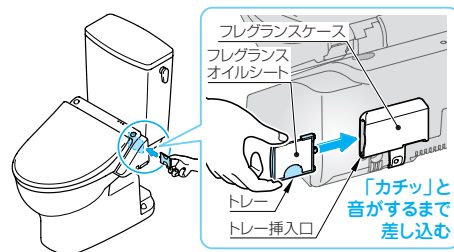
4 トレーを図のように取り付ける

- ウォシュレット本体後方にあるフレグランスケースのトレー挿入口に「カチッ」と音がするまでトレーを差し込む

アドバイス

トイレ環境などで、フレグランスの香りの強さが異なります。
香りが弱く感じる場合は、パワー脱臭を使用することで香りを強くすることもできます。

※便座に座らないとパワー脱臭は使用できません。

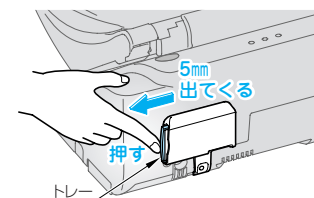


(図はF4A)

トレーの取りはずしかた

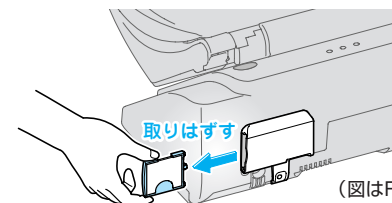
1 トレーを押す

- トレーを指で押すと、約5mm出てきます。



2 トレーをウォシュレット本体後方にあるフレグランスケースより取りはずす

- ※オイルが手につかないようにご注意ください。
ついた場合は水でよく洗ってください。



(図はF4A)

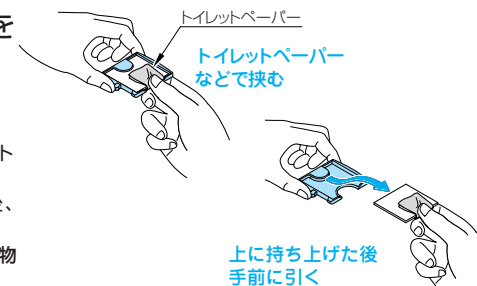
フレグランスオイルシートの取りはずしかた

● フレグランスオイルシートをトレーから取りはずす

- ※オイルが手につかないようにご注意ください。
ついた場合は水でよく洗ってください。

- トイレペーパーなどでフレグランスオイルシートをはさむ
- フレグランスオイルシートを上を持ち上げた後、手前に引く

※取りはずしたフレグランスオイルシートは可燃物
ゴミとして処理してください。



上を持ち上げた後
手前に引く

使
い
か
た

4 やわらかライトについて

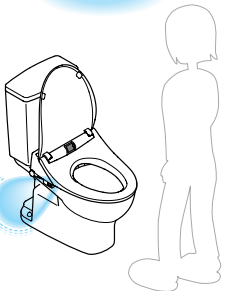
快適機能！

やわらかな光でトイレ室内を快適に演出します。
※主照明は別途必要です。

座って用便するとき

便器に近づいたとき

ミドルモード点灯



便座に座ったとき

ハイモード点灯



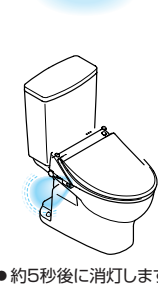
便座から立ちあがって
から約90秒間

ミドルモード点灯



消灯のお知らせ

ローモード点灯



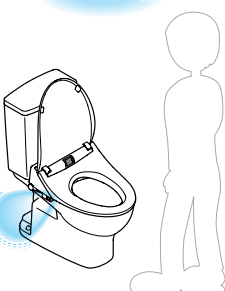
●手やリモコンで便座を
閉めた場合もミドルモー
ド点灯になります。

●約5秒後に消灯します。

立って小便するとき

便器に近づいたとき

ミドルモード点灯



小便中

ミドルモード点灯



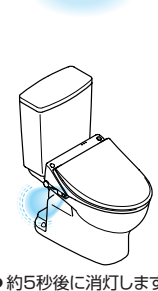
便器から約30cm以上
離れてから約90秒間

ミドルモード点灯



消灯のお知らせ

ローモード点灯



●手やリモコンで便座を
閉めた場合もミドルモー
ド点灯になります。

●約5秒後に消灯します。

5 便座・便ふたの開閉のしかた

快適機能！

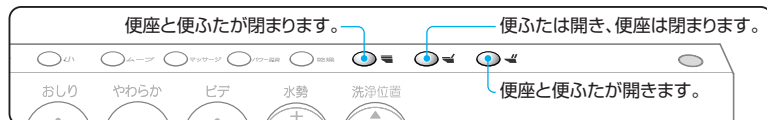
便座・便ふたの開閉は リモコン開閉
オート開閉 の2通りがあります。

リモコン便座・便ふた開閉の使いかた

●リモコンのスイッチで便座・便ふたの開閉ができます。(オート開閉が「入」でもリモコンで開閉できます。)

アドバイス ●停電や電池切れのときは手で便座・便ふたを開閉してください。

●リモコンの を押す 便座・便ふたが開閉します。

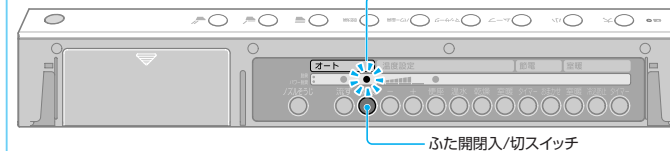


オート開閉の使いかた

●便器に近づくと便ふたが自動で開き、便器から離れると便ふたが自動で閉まります。
便ふたをリモコンや手で閉めたときは、約10秒間便ふたは自動で開きません。
(便ふたが繰り返し開かないようにしています。)

ここで確認！ リモコン裏面

リモコン裏面の表示部で、ふた開閉が「入」になっていることを確認してください。



確認！

オートふた開閉が「入」のときは
「●」が点灯される

1 便器に近づく

便ふたが自動で開きます。

アドバイス

●はじめは、オート開閉は「入」に設定されています。
●夏場など室温が30℃を超えると、人と周囲の温度差
が少なく、センサーが検知できないことがあります。
その場合はリモコンのスイッチで開閉してください。

人体検知センサーAで人を検知して、便ふたが
自動で開きます。



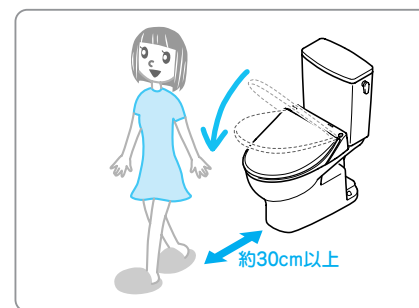
2

便座を使用するとき

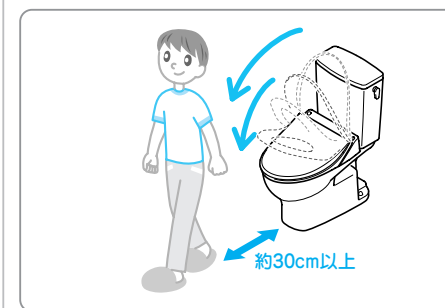
●便座に座った時間が
【6秒以上のとき】
便器から約30cm以上離れると便ふたは
約90秒後に自動で閉まります。
【6秒に満たないとき】
便器から約30cm以上離れると便ふたは
約5分後に自動で閉まります。

立って小便をするとき

●便座はリモコンで開けてください。
●便座・便ふたを開けて便器の前に立った時間が
【6秒以上のとき】
便器から約30cm以上離れると便座・便ふたは
約90秒後に自動で閉まります。
【6秒に満たないとき】
便器から約30cm以上離れると便座・便ふたは
約5分後に自動で閉まります。



便ふたが自動で閉まります。



便座・便ふたが自動で閉まります。

使いかた

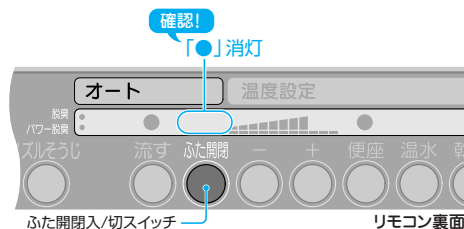
オート開閉を使わないとき

リモコンの^{ふた開閉}を押す

オート開閉をやめます。

リモコン表示部の「●」が消えます。

再び使うときは、同じ操作を行ってください。



人体検知センサーについて

人体検知センサーは2種類あります。

- 人体検知センサーAは熱の変化で人が近づいたことを検知するものです。
- 夏場など室温が30℃を超えると検知しにくい場合があります。
- 太陽光が直接センサー部に当たったり、トイレ室内に暖房機器があると熱でセンサーが誤検知し、便ふたが自動で開く場合があります。
- トイレのドアが開いている場合にトイレの前を通過する人を検知する場合があります。

- 人体検知センサーBは人が便器の前に立っていることを検知するものです。
- 人体検知センサーBから赤外線が出ています。この赤外線の方向線上に人がくると検知します。



快適機能！

6 水の流しかた

水の流しかたには、**リモコン便器洗浄** **オート便器洗浄** があります。

リモコン便器洗浄の使いかた

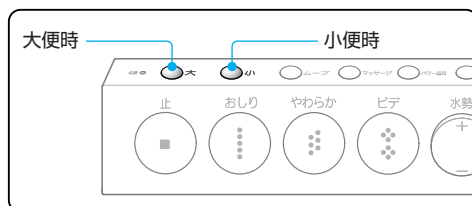
●リモコンのスイッチで大・小便を流すことができます。(オート便器洗浄が「入」でもリモコンで流すことができます。)

アドバイス

便器洗浄スイッチは連続して使うことはできません。便器洗浄スイッチを押した後、約10秒間はスイッチを受け付けません。

リモコンの^大 ^小を押す

便器洗浄します。

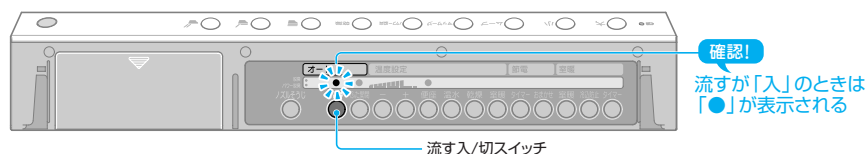


オート便器洗浄の使いかた

- 便器から離れると自動で便器洗浄します。(流し忘れを防止します。)
- はじめはオート便器洗浄は「入」に設定されています。
- 停電や電池切れのときはロータンクレバーを回して流してください。

ここで確認！ リモコン裏面

リモコン裏面の表示部で、流すが「入」になっていることを確認してください。



便座を使用するとき

便座に6秒以上座らないと、自動で便器洗浄しません。

便座から立ち上がると約5秒後に自動で便器洗浄します。



アドバイス

- 小さなお子様などが使用される場合は、センサーが検知できずにオート便器洗浄しないことがあります。
- オート便器洗浄後、約60秒は自動で便器洗浄しません。リモコンのスイッチで流してください。

便座に座った時間により大・小洗浄が切り替わります。

約6秒～約30秒の場合…「小洗浄」*
約30秒以上の場合…「大洗浄」
※便器の種類によっては、約6秒～約30秒の場合でも「大洗浄」します。

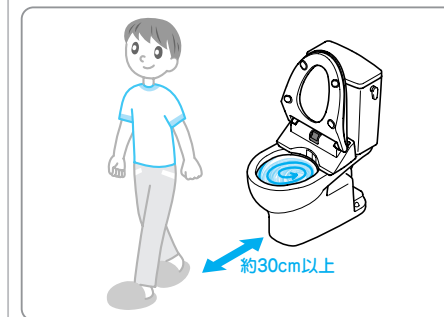
※便座に座っているときでも座りかた、姿勢によりセンサーの検知がはずれてオート便器洗浄が作動することがあります。

※オート便器洗浄・リモコン便器洗浄作動中に、便器洗浄レバーを逆方向に回さないでください。便器洗浄レバーが破損する原因になります。

立って小便をするとき

便器の前に6秒以上立たないと、自動で便器洗浄しません。

小便後、便器から約30cm以上離れると約3秒後に自動で「小洗浄」します。



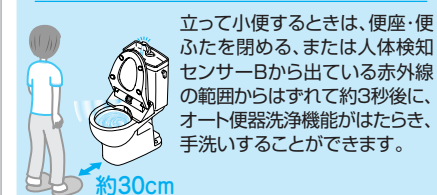
アドバイス

- 小さなお子様などが使用される場合は、便器の前に立つ位置、身長等によって、センサーが検知できずにオート便器洗浄しないことがあります。
- オート便器洗浄後、約60秒は自動で便器洗浄しません。リモコンのスイッチで操作してください。

自動で「小洗浄」します。

※オート便器洗浄・リモコン便器洗浄中に、便器洗浄レバーを逆方向に回さないでください。便器洗浄レバーが破損する原因になります。

手洗い付ロータンクのときは…



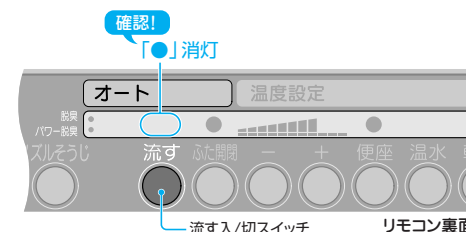
オート便器洗浄を使わないとき

リモコンの^{流す}を押す

オート便器洗浄をやめます。

●リモコン表示部の「●」が消えます。

再び使うときは、同じ操作を行ってください。



使
い
か
た

7 快適機能！ 室内暖房のしかた（F4Aのみ）

室内暖房の使いかた

● 温風で足元からトイレ室内をあたためます。

① リモコンの^{室温}を押す

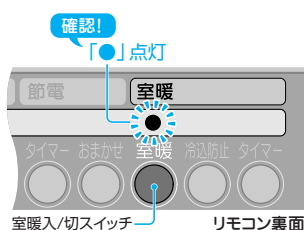
● リモコン表示部に「●」が表示されます。

室内暖房をはじめます。

● ウォシュレット本体の右側から温風が出ます。

アドバイス

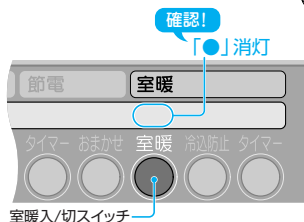
- 暖房を始めてから12時間たつと自動で止まります。（切り忘れ防止）
- 室温が設定温度（上限は約25℃）以上のときは、約20秒間風が出て、自動で止まります。



② もう一度リモコンの^{室温}を押す

● リモコン表示部の「●」が消えます。

約10秒後に自動で止まります。



室内暖房について

- 室内暖房を使用することで、室温+約10℃でトイレ室内をあたためることができます。（当社試験条件で、室温5℃のときの1時間後の温度
トイレ寸法：800mm（幅）×1700mm（奥行き）×2000mm（高さ））
- 室内の広さ、壁・床質、建築構造、外気温などの条件により、設定温度まで室温が上昇しないことがあります。

タイマー室内暖房の使いかた

タイマー室内暖房とは・・・

一度設定すると、毎日その時間に自動でトイレ室内をあたためます。
室内暖房時間は、3・6・9時間のいずれかに設定できます。
時計機能を使って、いつでも開始時刻を変更できます。

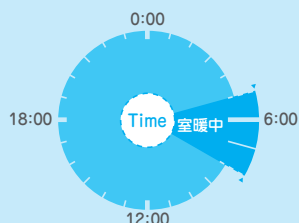
設定しましょう！

例えば・・・午前5時から8時まで（3時間）室内暖房する場合

① 午前5時にリモコンの^{室温}を押す

② 室内暖房時間「3」を選ぶ

完了 タイマー室内暖房がはたらきます。

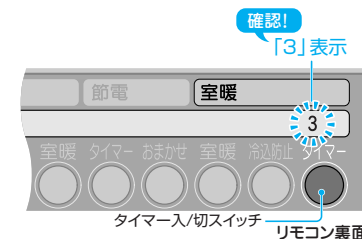


（例）午前5時から8時まで（3時間）室内暖房をする場合

① 室内暖房を開始したい時刻（午前5時）になったらリモコンの^{室温}を押す

室内暖房時間を始めます。

● リモコン表示部に「3」が表示されます。



室内暖房時間の変更

● 3・6・9時間のいずれかに設定を変更できます。

① リモコンの^{室温}を押す

アドバイス

室内暖房開始時刻を変更したいときは、いったんタイマー室内暖房をやめてから、開始したい時刻にもう一度^{室温}を押してください。

● スイッチを押すごとに、3→6→9→切（表示なし）の順で表示が変わります。
設定したい時間をお選びください。

※設定時間（3・6・9時間）を変更したいときは、室内暖房を開始する時刻に再度設定し直してください。



タイマー室内暖房を使わないとき

① 「時間」の表示が消えるまで
リモコンの^{室温}を押す

室内暖房をやめます。



冷込防止の使いかた

● 室温が約5℃以下になると自動で暖房をはじめ、約7℃～約10℃（当社試験条件による）で暖房を停止します。

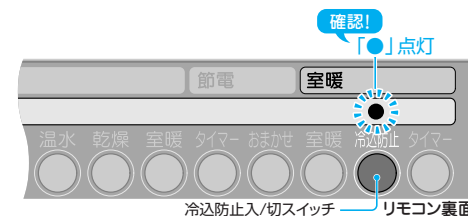
アドバイス

室温が5℃以下になるおそれのある場合は、凍結防止のため冷込防止を行ってください。

① リモコンの^{冷込防止}を押す

● リモコン表示部に「●」が表示されます。

室温が約5℃以下になると
自動で暖房を始めます。



② もう一度リモコンの^{冷込防止}を押す

● リモコン表示部に「●」が消えます。

冷込防止をやめます。



使いかた

節電機能

節電機能には タイマー節電 おまかせ節電の2通りがあります。

●タイマー節電とは…「お客様が設定する節電」です。

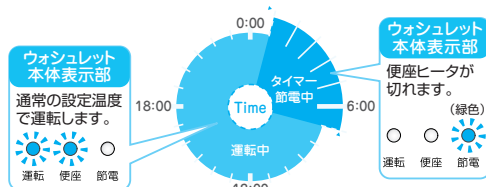
一度設定すると、毎日その時間に自動で便座ヒータを切って節電します。タイマー節電時間は、3・6・9時間のいずれかに設定できます。時計機能を使って、いつでも開始時刻を設定できます。

🔗タイマー節電の設定 31、32ページ

設定しましょう！

例えば…午前1時から7時まで(6時間)節電する場合

●午前1時になったら、リモコンのスイッチを押して、節電時間を設定します。



●おまかせ節電とは…「ウォシュレットが自動でする節電」です。

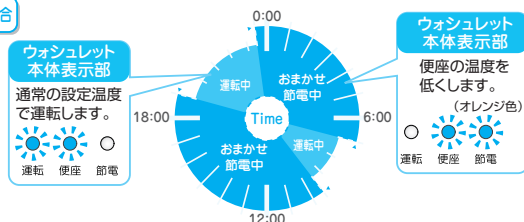
トイレを使用した時間帯をウォシュレットが記憶していき、あまり使用しない時間帯を見つけ、自動で便座の温度を下げて節電します。🔗おまかせ節電の設定 32、33ページ

設定しましょう！

例えば…午前9時30分から午後19時までほとんど使わない場合

●リモコンのスイッチを押します。

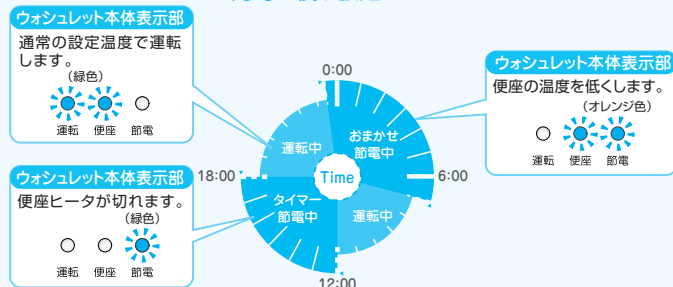
完了 自動で便座の温度を下げて、節電します。



タイマー節電とおまかせ節電を同時に使うことができます。

例えば次のように節電します。

🔗同時に使う設定 33ページ



節電しましょう！

1 タイマー節電のしかた

(例)午前1時から7時まで(6時間)節電をする場合

1 タイマー節電を開始したい時刻(午前1時)になったらリモコンの

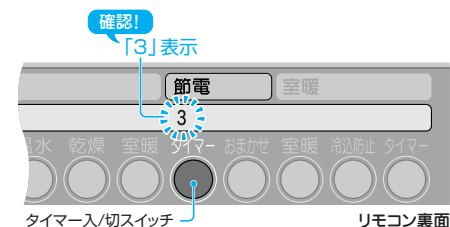
タイマー節電 ● を押す

節電を始めます。

●リモコン表示部に「3」が表示されます。

アドバイス

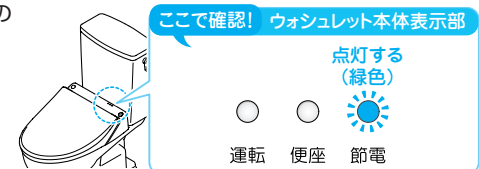
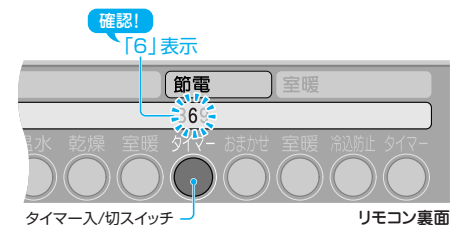
- タイマー節電中でも使えます。
- ・タイマー節電中でも便座に座れば、一時的に便座ヒータが入ります。
- ・便座があたまるまで15分かかります。



2 節電 ● を押して、6時間に設定する

設定が完了しました。

●タイマー節電中はウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ(緑色)が点灯します。



節電時間の変更

●3・6・9時間のいずれかに設定できます。

●リモコンの タイマー節電 ● を押す

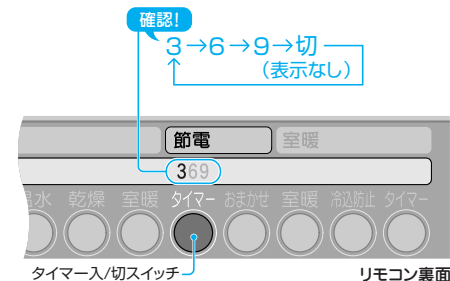
●スイッチを押すたびに、3→6→9→切(表示なし)の順で表示が変わります。設定したい時間をお選びください。

※設定時間(3・6・9時間)を変更したいときは、節電を開始する時刻に再度設定し直してください。

変更が完了しました。

アドバイス

節電開始時刻を変更したいときは、いったんタイマー節電をやめてから、開始したい時刻にもう一度 ● を押してください。

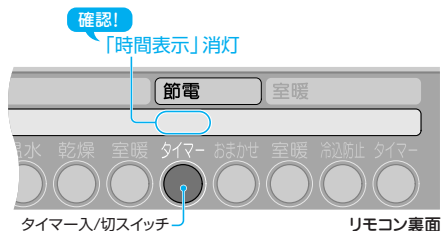


使いた

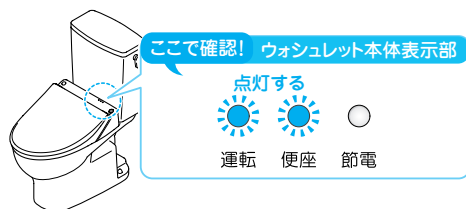
タイマー節電を使わないとき

- リモコンの **節電** を時間の表示が消えるまで押す

節電をやめます。



- ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプが点灯します。



節電しましょう！

2 おまかせ節電のしかた

おまかせ節電をする

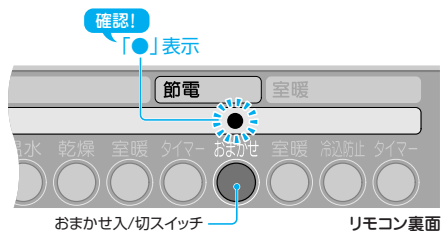
- リモコンの **節電** を押す

- リモコン表示部に「●」が表示されます。

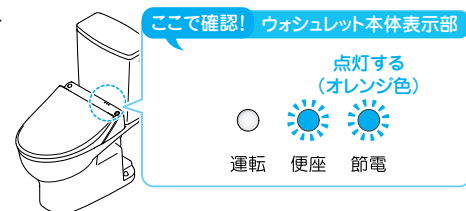
自動で便座の温度を下げて、節電を始めます。

アドバイス

- トイレをあまり使用しない時間帯をみつけるまで、2～3日かかります。その間は徐々に節電をしていきます。
- おまかせ節電中でも使えます。
・おまかせ節電中の便座温度は約26℃に設定していますが、便座に座ると一時的にあたたくなります。



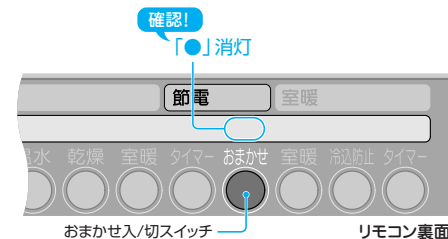
- あまり使用しない時間になるとウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ（オレンジ色）が点灯します。



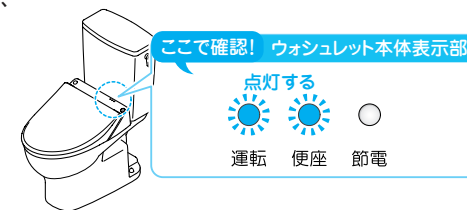
おまかせ節電を使わないとき

- リモコンの **節電** を「●」の表示が消えるまで押す

おまかせ節電をやめます。



- ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプが点灯します。



タイマー節電・おまかせ節電の2つを使うとき

- スイッチを押す順番はどちらが先でもかまいません。

- 1 タイマー節電を開始したい時刻に、リモコンの **節電** を押す
👉タイマー節電のしかた 31、32ページ
- 2 **節電** を押す
👉おまかせ節電のしかた 32ページ

使いかた

お手入れのしかた

清潔・快適を保つ

1 お手入れの前に

ピカピカの便器や水栓で、イメージアップ

いっしょうけんめい掃除しても、使った人から「まあ、キレイ」と思ってもらえなければ満足度も今ひとつ。掃除効果を高めるためには、便器や水栓をピカピカにしておくと、それだけで印象がワンランクアップします。

掃除をラクにするコツ

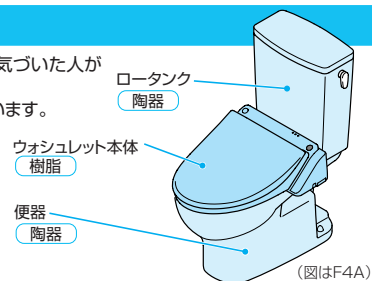
ドアを開けたとき、キレイなトイレだととてもさわやかな気分になります。朝、顔を洗うとき、ピカピカの洗面所だと「今日もがんばるぞ!」と元気が出てきます。特別なことをしなくても、トイレや洗面所をキレイにしておくのは簡単です。最短の時間で、最大限の効果をあげるコツがあるのです。

汚れをためない、そのままにしない

汚れてから掃除するより、「汚れになる前の掃除」を大切に。とくにトイレでは、便器や便座の汚れ、タンク表面の結露や床にこぼれた小水などは、気が付いたらサッとふき取る習慣をつけましょう。

家族みんなで掃除、を習慣に

トイレや洗面所のキレイを保つコツは、家族の協力も得て、気づいた人がその場で掃除をすることがポイントです。洗剤は必要ありません。これだけで汚れのつきかたがちがいます。



ご注意

掃除方法も使いかたを間違えると傷つけてしまいます。下記の道具・洗剤は使用しないでください。

ウォシュレット部	シンナー、ベンジン、クレンザー、ナイロンたわし、かわいた布、トイレトペーパー
便器部・ロータンク部	強酸性・強アルカリ性・研磨剤入りの洗剤、金属ブラシ、研磨入りナイロンたわし
水栓	たわし、ナイロンたわし、クレンザー、みがき粉、粗い粒子を含む洗剤 シンナー、ベンジン、塩素系洗剤、強アルカリ性薬品

日常のお手入れならこの道具 (基本道具)



トイレ用ブラシ



やわらかい布



台所用洗剤
(中性)



ウォシュレット
クリーナー

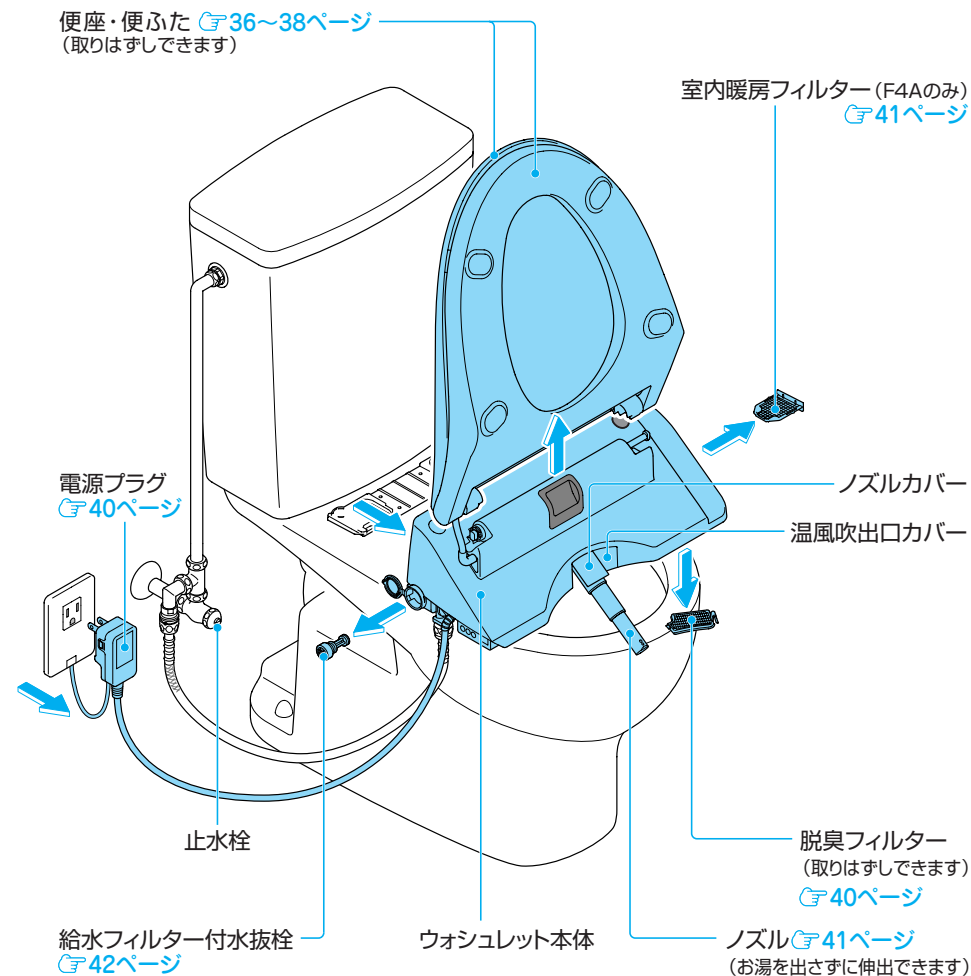
各部分を取りはずして、すみずみまでお手入れができます

ご注意

お手入れのときには安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

※「ノズルそうじスイッチ」機能を使用時は除きます。

※電源プラグを入れて(または電源プラグの「入(リセット)」ボタンを押して)約10秒～約1分間は準備運転を行うため、その間、便ふたは「オート開」しません。(やわらかライトが点滅してお知らせします。)リモコンで操作してください。



(図はF4A)

お手入れ

2 日常のお手入れ

ウォシュレット本体、便座、便ふたのお手入れ

やわらかい布で水ぶきする

- 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。

アドバイス

- 製品はプラスチックでできていますので、かわいた布やトイレペーパーなどでふかないでください。傷つきの原因になります。また、便座裏面、ノズル本体は汚れをはじく効果が低下します。
- ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入らないよう十分に気をつけてください。洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないようしっかりふき取ってください。
- 船座センサー、人体検知センサー、リモコン送信部・受信部をきれいにしましょう！汚れていると各機能が作動しないことがあります。

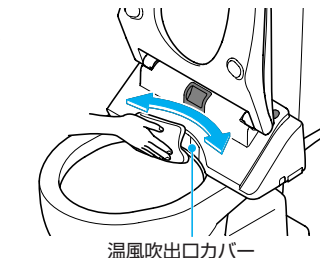
☞ 17、26、47～53ページ

- 汚れの残りやすいノズルまわりは凹凸を少なくして、簡単にふき取れるようになりました。便座、便ふたを開けて掃除をしてください。

- ※ 温風吹出口カバーを手で開けると最後まで閉まらないことがあります。

ノズルを押しと、温風吹出口カバーが閉まり、ノズルカバーが開いてノズルが出てきます。もう一度ノズルを押しとノズルは元に戻ります。

- ※ ノズルカバーや温風吹出口カバーを無理な力で押ししたり、引っ張ったりしないでください。（破損や故障の原因になります。）



汚れがひどいときは…

- ウォシュレットクリーナー、またはうすめた台所用洗剤（中性）をふくませたやわらかい布でふき取ってください。
- その後、水ぶきを行ってください。

☞ ウォシュレットクリーナーのお求め 58ページ



便器用洗剤が付着したときは…

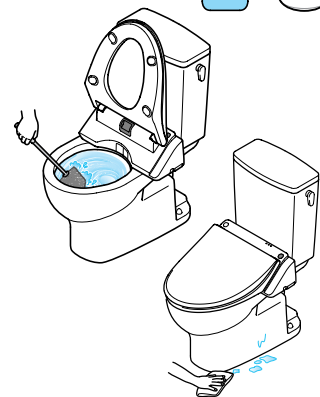
- やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。

便器のお手入れ

- トイレ用ブラシやスポンジで水洗いしてください。

床のお手入れ

- 便器から飛び出した小便や器具についた露が床に落ちたときは、よくしぼったぞうきんでふき取ってください。
- ※ 小便の飛び出しは、立ち小便をしたときに発生場合があります。便座に座ってすることで、はね返りを軽減することができます。
- 掃除の際、床に落ちた洗剤や水もよくしぼったぞうきんでふき取ってください。



ご注意ください

- 便器内の掃除にトイレ用洗剤などを使用するときは、早目（3分以内）に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。また、便器についた洗剤は確実にふき取ってください。（便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体に入り、故障の原因となります。）

3 念入りなお手入れ

ウォシュレット本体・便座・便ふたのお手入れ

- 便座・便ふたが取りはずせますので、すみすみまで掃除できます。

（図はF4A）

便座・便ふたの取りはずしかた

1 電源プラグを抜く

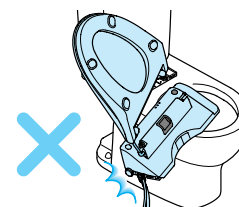
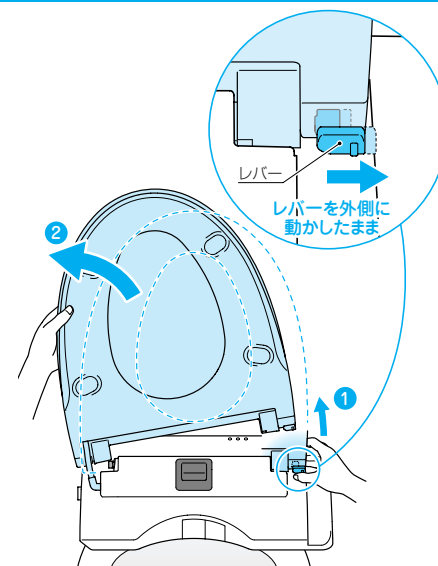
- ※ 便座・便ふたを取りはずす前に安全のため電源プラグを抜いてください。また、抜いた電源プラグに水がかからないようにしてください。

2 便座・便ふたを図のように立てて、右下のレバーを外側に動かしたまま、取りはずす

- ※ 便座コードの長さは約8cmです。
- ※ 無理に引っ張ったりしないでください。（断線の原因になります。）

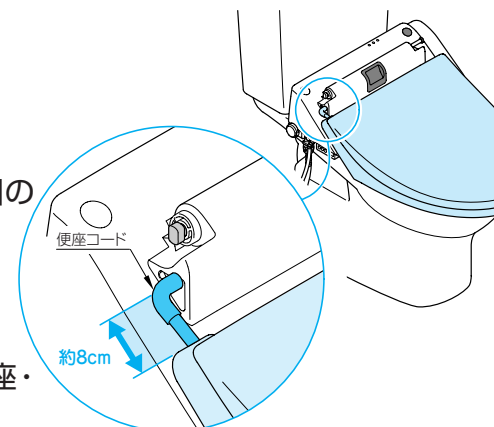
アドバイス

- 取りはずした便座・便ふたは傷つかないように置いてください。
- 便座・便ふたを取りはずして掃除するときは、ウォシュレット本体を取りはずさないでください。（床や便器内に落とし、故障の原因になります。）



3 取りはずした便座・便ふたを図のように便器の上に置く

- ※ 便座コードの長さは約8cmです。
- ※ 無理に引っ張ったりしないでください。（断線の原因になります。）

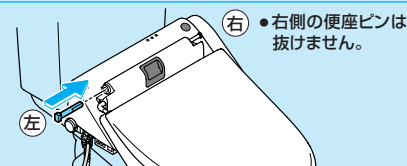


4 ウォシュレット本体および便座・便ふたの掃除をする

☞ お手入れのしかた 36ページ

便座ピンが抜けたとき！

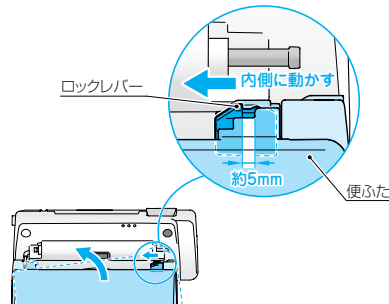
- 便座ピンを「カチッ」と音がするまで内側に押し込む
- ※ 確実に押し込まないと便座・便ふたの取り付けができません。



便座から便ふたをはずすことができます！

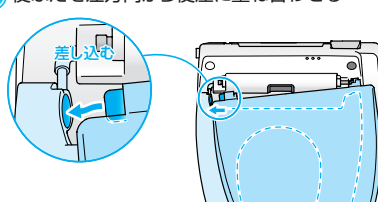
【取りはずしかた】

- ① 右側のロックレバーに指をかけて、内側に動かす(約5mm)
- ② 便ふたを便座から取りはずす
※便ふたからロックレバーは、はずれません。

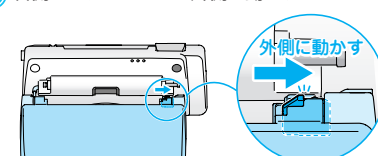


【取り付けかた】

- ① 便ふたを左方向から便座に重ね合わせる



- ② 右側のロックレバーを外側に動かす



便座・便ふたの取り付けかた

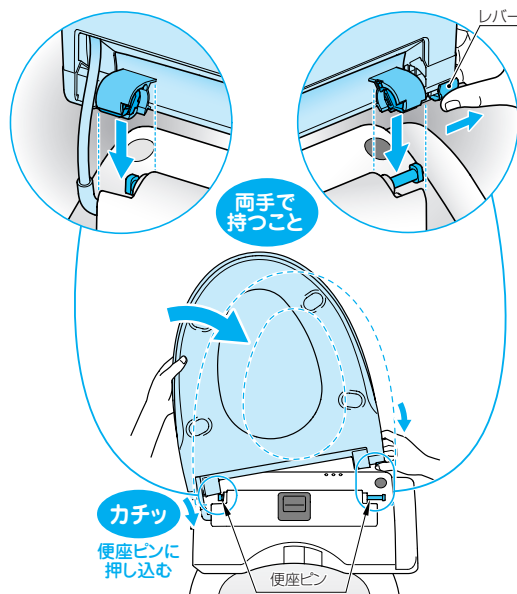
- ① 便座ピンが縦向きになっていることを確認する
※縦向きになっていないときはペンチなどで回して縦向きにしてください。

縦向きで奥まで差し込まれていることを確認



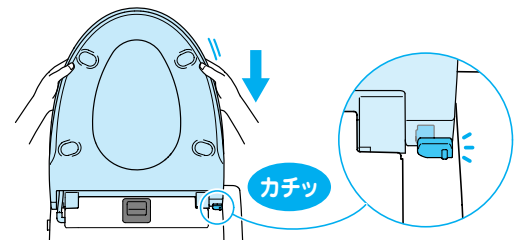
- ② 便座・便ふたを図のように、右下のレバーを外側に動かしたまま、取り付ける

- レバーの位置が内側に戻ります。
- ※斜めに押し込んだり、無理な力を加えないでください。
- ※便座コードがねじれたまま取り付けしないでください。



- ③ レバーの位置が内側に戻っていることを確認する

- 内側に戻っていない場合は便座・便ふたを持って「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



- ④ 電源プラグを差し込む

ウォシュレット本体と便器のすき間のお手入れ

- ウォシュレット本体をはずして、便器の上面や本体底面も掃除できます。月に1度が目安です。

(図はF4A)

取りはずしかた

- ① 電源プラグを抜く

- ※ウォシュレット本体を取りはずす前に電源プラグを抜いてください。
- また、抜いた電源プラグに水がかからないようにしてください。

- ② オート便器洗浄機能用プラグを抜く

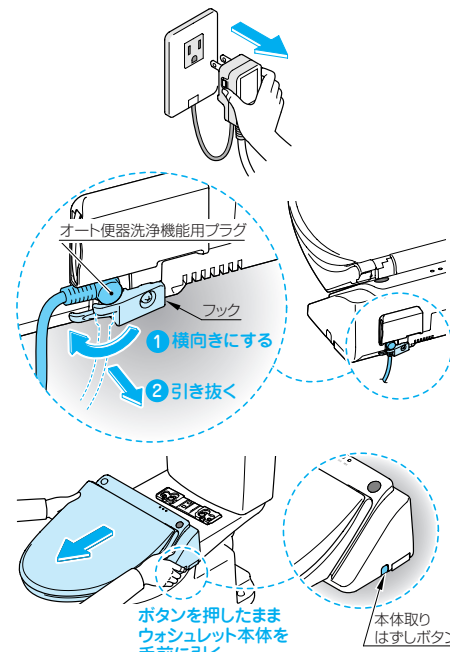
- 右図のように、オート便器洗浄機能用プラグを横向きにしてフックからはずし、引き抜いてください。
- ※抜いたオート便器洗浄機能用プラグに水がかからないようにしてください。

- ③ ウォシュレット本体右側の本体取りはずしボタンを押したまま、ウォシュレット本体を手前に引く

- ※給水ホース・電源コードがありますので、無理に引っ張らないでください。

- ④ 掃除をする

☞お手入れのしかた 36ページ



取り付けかた

- ① ウォシュレット本体の中心とベースプレートの中心を合わせる

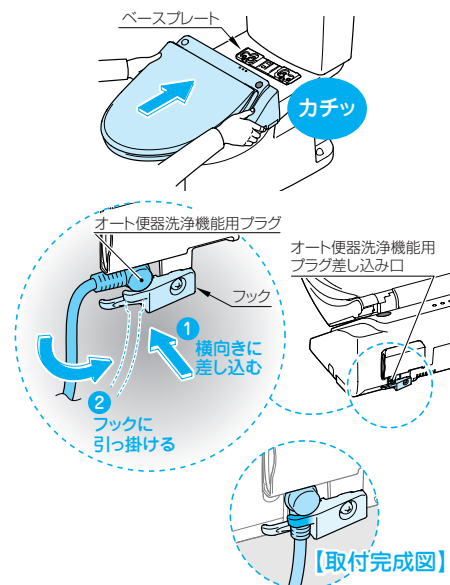
- ② 便器面にウォシュレット本体をすべらせて「カチッ」と音がするまで、確実に押し込む

- ※ウォシュレット本体をベースプレートに確実に押し込まないとウォシュレットは作動しません。

- ③ オート便器洗浄機能用プラグを差し込む

- 右図のように、オート便器洗浄機能用プラグ差し込み口に横向きで根元まで確実に差し込み、下向きにしてフックに引っ掛けてください。
- ※差し込むとき、オート便器洗浄機能用プラグがぬれていないこと、フックに確実に掛かっていることを確認してください。

- ④ 電源プラグを差し込む



お手入れ

[取付完成図]

4 定期的なお手入れ

電源プラグのお手入れ・点検

- 電源プラグは月に1回程度、正常に作動することを確認してください。

① 電源プラグを抜く

② 掃除をする

- 電源プラグの刃などについたほこりをかわいた布で取り除いてください。

③ 電源プラグを差し込む

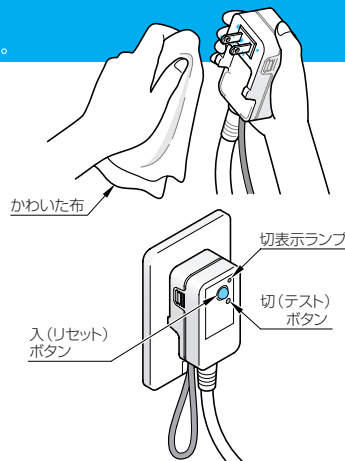
- 根元まで確実に差し込んでください。

④ 点検をする

- 「切(テスト)」ボタンを押す
(切表示)ランプが点灯します。
- 「入(リセット)」ボタンを押す
(切表示)ランプが消灯します。

以上のように作動すれば正常です。

※電源プラグを入れて(または電源プラグの「入(リセット)」ボタンを押して)約10秒～約1分間は準備運転を行うため、その間、便ふたは「オート開」しません。(やわらかライトが点滅してお知らせします。)リモコンで操作してください。



脱臭フィルターのお手入れ

(図はF4A)

- においが気になる場合は、ウォシュレット本体をはずして脱臭フィルターの掃除を行ってください。月に1度が目安です。

取りはずしかた

① 電源プラグを抜いてウォシュレット本体を取りはずす

☞ウォシュレット本体の取りはずしかた 39ページ

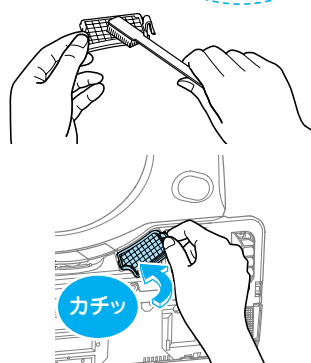
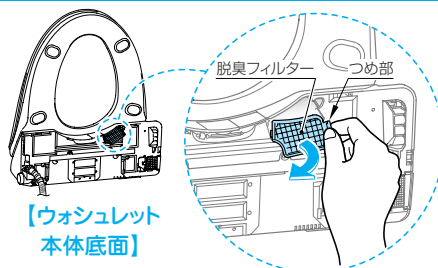
② 脱臭フィルターのつまめ部を押して、手前に引く

③ 掃除をする

- フィルターに付着したほこりを歯ブラシなどでおとしてください。

アドバイス

- フィルターは水洗いできますが、取り付ける前に水気を取ってください。
- フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。☞交換部品/別売品 57ページ



取り付けかた

① 脱臭フィルターの左側をウォシュレット本体に引っ掛け、右側にあるつまめ部を「カチッ」と音がするまで確実に取り付ける

※フィルターなしでのご使用は絶対にしないでください。(故障の原因になります。)

② ウォシュレット本体を取り付けて電源プラグを差し込む

☞ウォシュレット本体の取り付けかた 39ページ

ノズルのお手入れ

- ノズルがお湯を出さずに伸出するので掃除がラクにできます。

(図はF4A)

① ノズルを出す リモコンの を押す

- 温風吹出口カバーを閉める音がします。

ノズルが出てきます。

- ノズルの根元から掃除のための水が出ます。
- ノズルは、約5分後に自動で戻ります。

② 掃除をする

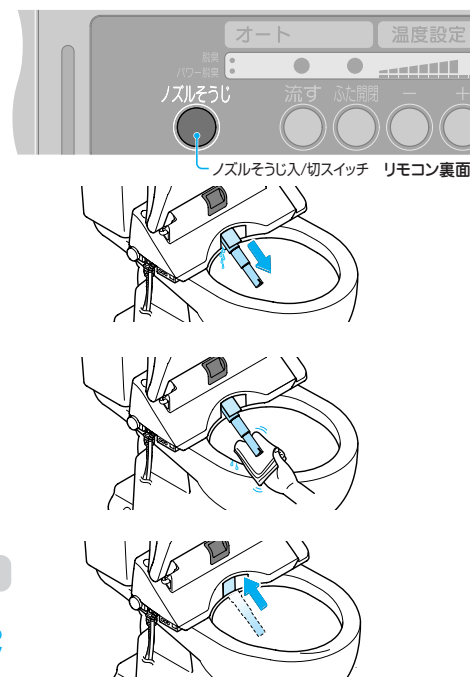
- やわらかい布で水ぶきをしてください。
- ※ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだり、押さえつけたりしないでください。(破損や故障の原因になります。)

③ ノズルを戻す もう一度 を押す

ノズルが戻り、自動でノズルを洗浄します。

アドバイス

便座を閉めている時や、ノズルの掃除後に便座を閉めると、ノズルが戻った後、残水を抜くためにもう一度ノズルが出てきます。約30秒後にノズルは戻ります。



室内暖房フィルターのお手入れ (F4Aのみ)

- 室内暖房の風量が少なくなったと感じたら、室内暖房フィルターの掃除を行ってください。

① 室内暖房フィルターを引き出してはずす

② 掃除をする

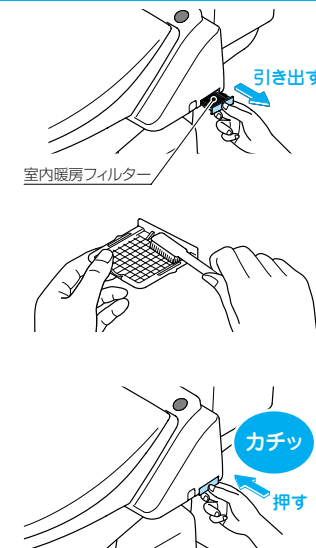
- フィルターに付着したほこりを歯ブラシなどでおとしてください。

アドバイス

- フィルターは水洗いできますが、取り付ける前に水気を取ってください。
- フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。☞交換部品/別売品 57ページ

③ 室内暖房フィルターを取り付ける

- フィルターの上下を確認してください。(ウエ表示あり)
- フィルターを「カチッ」と音がするまで押してください。(上下を逆にすると挿入できません。)
- ※フィルターなしでのご使用は絶対に使用しないでください。(故障の原因になります。)



給水フィルターのお手入れ

●洗浄の水勢が弱くなったと感じたら、給水フィルターの掃除を行ってください。

1 止水栓を閉めて給水を止める

1 止水栓を⊖ドライバーで閉める

2 ノズル^{ノズル}を押し、ノズルを伸出させる

(給水管内の圧抜きをします。)

△ 注意

止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
禁止 ●水が噴き出します。

2 キャップを⊖ドライバーで開ける

3 給水フィルター付水抜栓をはずす

●給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってはずしてください。

4 掃除をする

●フィルターの網目に詰まったゴミを水洗いして取り除いてください。

※小さいゴミは、歯ブラシなどを使って、確実に取り除いてください。

※給水フィルター付水抜栓取付穴の中のゴミも、綿棒などで取り除いてください。

アドバイス

●洗剤は使わず水洗いしてください。
●フィルターをはずしたり、破ったりしないでください。
●フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。

☞交換部品/別売品 57ページ

5 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

※ノズルが戻っている場合は、もう一度ノズル^{ノズル}を押し、ノズルを伸出させてください。

1 給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める

△ 注意

給水フィルター付水抜栓は確実に締める
●確実に締めないとき水漏れの原因になります。

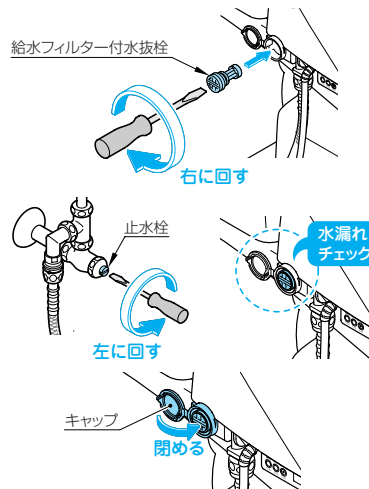
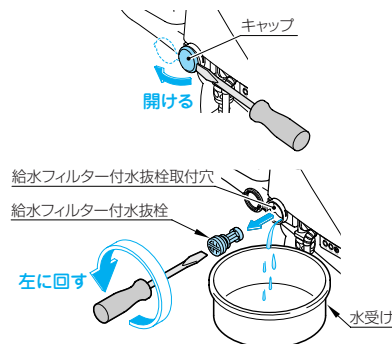
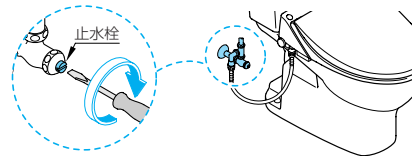
2 ノズル^{ノズル}を押し、ノズルを戻す

6 止水栓を開ける

●止水栓を⊖ドライバーで開けてください。

※給水フィルター付水抜栓部から水漏れしていないか、確認してください。

7 キャップを閉める



凍結による破損の予防および 長期間使わないときの処置

処置しましょう!

1 凍結が予想される時

周囲の温度が氷点下にならないように、トイレ内をあたためるか、できないときは水抜きを行ってください。
凍結のおそれがある場合は、次の手順に従って予防してください。

製品が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因になります。

ご注意

凍結予防の作業前にはオート^{オート}を「切」にして、便座・便ふたを閉めた状態にしてください。

アドバイス

凍結が予想される時
節電はしないでください。凍結により製品が破損することがあります。

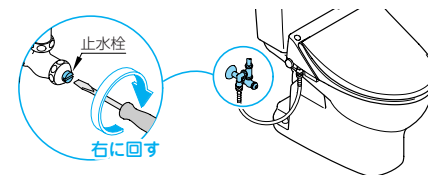
☞タイマー節電を使わないとき 32ページ

☞おまかせ節電を使わないとき 33ページ

水抜きのしかた

1 ロータンクの水を抜く

1 止水栓を⊖ドライバーで閉めて、給水を止める



2 ロータンクレバーを大洗浄側いっぱいに戻したままの状態にする

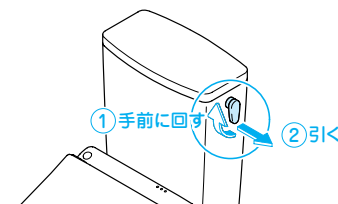
【タンク密結便器(TOTO製)の場合】

アドバイス

ロータンクの水が流れてしまうまで、ロータンクレバーを回したままにしてください。

3 ロータンクレバーを外側に引く

ロータンクレバーがロックされます。



4 ロータンクレバーを押すと戻る

？こんなときは

2 配管の水を抜く

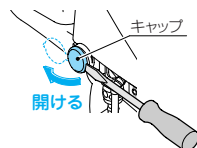
1 リモコンの を押す

製品内部の残水を抜きます。



ノズルそうじ入/切スイッチ リモコン裏面

2 キャップを①ドライバーで開ける

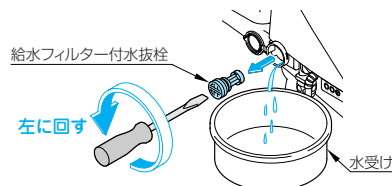


開ける

3 給水フィルター付水抜栓を①ドライバーでゆるめた後、引っ張ってはずす

△ 注意

 止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
禁止 ●水が噴き出します。



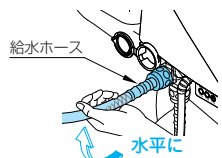
左に回す

水受け

4 給水ホースを水平にして、ホース内の水を抜く(約30ml)

5 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

※ノズルが戻っている場合は、もう一度  を押し、ノズルを伸出させてください。

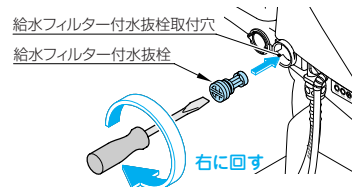


水平に

① 給水フィルター付水抜栓を押し込み、①ドライバーで確実に締める

△ 注意

 給水フィルター付水抜栓は確実に締める
必ず守る ●確実に締めないと、水漏れの原因になります。



右に回す

② もう一度 を押す

ノズルを元に戻します。



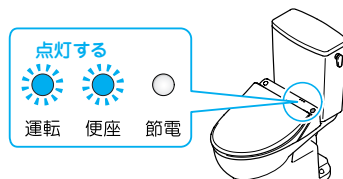
閉める

6 キャップを閉める

3 ウォシュレット内を保温する

1 ウォシュレット本体操作部の が「入」であることを確認し、リモコンの便座温度設定を「高」にする

2 便ふたを閉める



点灯する

運転 便座 節電

処置しましょう!

2 長期間使わないときの処置

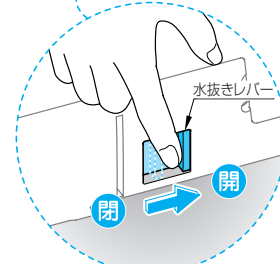
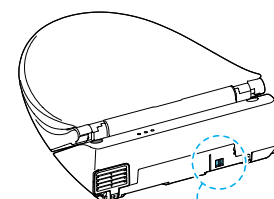
長期間使用しないときは、水が腐敗して皮膚の炎症などをおこす原因になります。

また、製品が凍結するおそれがありますので水抜きを行ってください。

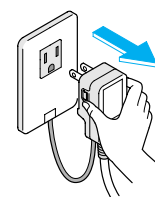
・冬季に帰省されるときや、別荘などで使用するときには凍結予防のために必ず水抜きをしてください。

水抜きのしかた

- 1 ロータンクの水を抜く
☞ロータンクの水を抜く 43ページ
- 2 配管の水を抜く
☞配管の水を抜く 44ページ
- 3 ウォシュレット本体を取りはずす
☞ウォシュレット本体の取りはずしかた 39ページ
- 4 水抜きレバーを「開」位置に押し続けてウォシュレット本体内の水を抜く
●ウォシュレット本体のノズル付近から水(約40ml)が便器内に出ます。
●水が完全に抜けるまで約15秒かかります。
●水抜きレバーを押している途中でノズルが自動で出てきます。ノズルの穴から少量の水が出て、約30秒後に自動で戻ります。
※ウォシュレット本体のノズル付近および、ノズルの穴から出る水が便器内に落ちるようにしてください。
- 5 手を離し水抜きレバーを「閉」の位置に戻す
- 6 ウォシュレット本体を取り付ける
☞ウォシュレット本体の取り付けかた 39ページ
- 7 電源プラグを抜く
- 8 便器に不凍液を入れる



【ウォシュレット本体背面】



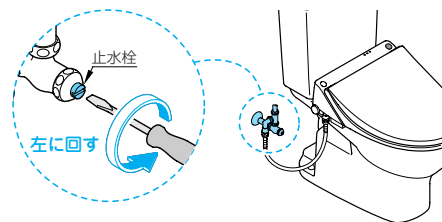
水抜き後に再通水するとき

- 1 止水栓を開ける
●止水栓を①ドライバーで開ける
※配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認してください。
- 2 電源プラグをコンセントに差し込む
※電源プラグを入れて(または電源プラグの「入(リセット)」ボタンを押して)約10秒～約1分間は準備運転を行うため、その間、便ふたは「オート開」しません。(やわらかライトが点滅してお知らせします。)リモコンで操作してください。
- 3 ノズルから吐水させる

アドバイス

残水が凍結し水が出ないときは、トイレ内をあたたため、お湯を濡した布で給水ホース及び止水栓をあたためてください。

●着座センサーを白紙でおおい、リモコンの  を押してノズルから約2分間吐水させます。(吐水は紙コップなどで受けてください。)

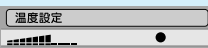
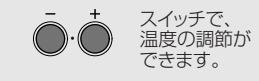
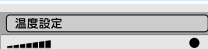


左に回す

？こんなときは

はじめの設定一覧

各機能の工場出荷時の設定は以下のようになっています。

機能	はじめの設定	お好みで変更できる設定	F3A	F4A	参照ページ
便座温度入			●	●	18
温水温度入			●	●	19
乾燥温度入			●	●	19
室内暖房温度切			—	●	19
脱臭（標準の脱臭）	入	標準の脱臭を「入」「切」できます。	●	●	20、21
オートパワー脱臭	入	オートパワー脱臭を「入」「切」できます。	●	●	21
パワー脱臭	切	パワー脱臭を「入」「切」できます。	●	●	20
オートフレグランス	入	—	—	—	22
やわらかライト	入	—	—	—	24
オート開閉入	 便ふたが自動で閉まる時間：約90秒	オート開閉を「入」「切」できます。	●	●	25、26
オート便器洗浄入		オート便器洗浄を「入」「切」できます。	●	●	26、27
室内暖房	切	室内暖房を「入」「切」できます。	—	●	28
タイマー室内暖房	切	タイマー室内暖房を「入」「切」できます。 タイマー室内暖房時間の変更ができます。	—	●	28、29
冷込防止	切	冷込防止を「入」「切」できます。	●	●	29
タイマー節電	切	タイマー節電を「入」「切」できます。 節電時間の変更ができます。	●	●	31、32
おまかせ節電	切	おまかせ節電を「入」「切」できます。 タイマー節電・おまかせ節電の2つを同時に使うことができます。	●	●	32、33

故障かな?!と思ったら

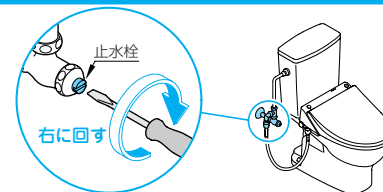
故障かな?!と思ったらまずこの章をご覧ください。処置方法をためてみてください。それでも直らないときは、お取付店、販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。

注意



水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める。

必ず守る



修理を依頼する前に次のことを確認してください。

最初に確認するポイント

ウォシュレット本体が正しくセットされているか確認してください

- ウォシュレット本体がベースプレートからはずれていませんか。
→ウォシュレット本体を一度はずしてもう一度ベースプレートにセットし直してください。☞39ページ

ウォシュレット本体表示部のランプを確認してください

- 運転ランプが点灯していますか。☞15ページ

運転ランプが点灯している場合

「リモコンが作動するか確認してください」にお進みください。

※電源プラグを入れて（または、電源プラグの「入（リセット）」ボタンを押して）約10秒～約1分間は準備運転を行うため、その間、便ふたは「オート開」しません。（やわらかライトが点滅してお知らせします。）
リモコンのスイッチを押してください。

運転ランプが点灯していない場合

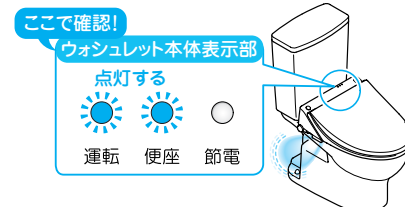
- 運転ランプは点灯せずに、他のランプが点灯していますか。

→節電中の可能性があります。☞30ページ

- すべてのランプが消灯していますか。

→次の順序で運転ランプが点灯するか確認してください。

- ①電源プラグの「入（リセット）」ボタンを押してください。
- ②ウォシュレット本体操作部の運転スイッチを押してください。
- ③停電やブレーカーが切れていませんか。停電が復帰するまでお待ちください。また、ブレーカーを「入」にしてください。



リモコンが作動するか確認してください

- リモコンの液晶画面の表示がすべて消えていますか。
→乾電池が正しく入っているか確認してください。
- リモコン上面の電池切れ予告ランプが点滅していませんか。
→乾電池が消耗していれば新しい乾電池に交換してください。☞14ページ
- リモコン送信部や受信部がおおわれていたり、ゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。
→障害物や汚れを取り除いてください。☞11、12ページ

上記確認の後、次のページからの「該当する現象について確認してください。」にお進みください。

該当する現象について確認してください。

作動しない・動かない【おしり・やわらか・ビデ洗浄・温風乾燥】

こんなときは	確認と結果	処置	参考ページ
リモコンの ●おしり洗浄 ●やわらか洗浄 ●ビデ洗浄 ●温風乾燥 のスイッチを押しても動かない	ウォシュレット本体操作部のスイッチを押すと動きませんか。(おしり・やわらか・ビデ)	▶【リモコンが作動するか確認してください】の項目を確認してください。	47
	注意 着座センサーが検知しないと作動しません。便座に座って、確認ください。	▶ゴミや汚れを取り除いてください。	10 17
	【作動する場合】 リモコンの信号を受信していない場合があります。	▶	
	【作動しない場合】 着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	▶	
リモコンの ●おしり洗浄 ●やわらか洗浄 ●ビデ洗浄 ●温風乾燥 のスイッチを押しても動かない	リモコンで    を押すと、ノズルが出てきませんか。	▶断水していませんか。  を押し、断水の解除をお待ちください。	
	【ノズルは出るが洗浄水が出ない(非常に弱い)場合】 ウォシュレットに水が供給されていない、または、ゴミが詰まっている場合があります。	▶止水栓が閉まっていますか。止水栓を左に回して開けてください。	10 15
	▶	▶給水フィルターを掃除してください。	42
	【ノズルが出ない場合】 2時間以上便座に座っていますか。	▶	
リモコンで ●おしり洗浄 ●やわらか洗浄 ●ビデ洗浄 ●温風乾燥 のスイッチを押しても動かない	【ノズルが出ない場合】 着座センサーがはたらいたままの状態になっていませんか。	▶2時間以上座り続けると、おしり洗浄・ビデ洗浄・やわらか洗浄・温風乾燥の操作ができなくなります。便座から一度立ち上がり、座り直してください。	
	▶	▶着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていると、着座センサーが検知したままの状態になっている場合があります。汚れを取り除いてください。	10 17
	▶	▶便座・便ふたカバーを浮いた状態で取り付けたり、幼児用便座・やわらか補高便座を取り付けたままにすると、着座センサーが検知したままの状態になっている場合がありますので、使用後は取りはずしてください。	
	▶	▶	

作動しない・動かない【便器洗浄】

こんなときは	確認と結果	処置	参考ページ
便器洗浄しない	リモコンの○★ ○小で、便器洗浄しますか。	【便器洗浄できない場合】 断水していませんか。	
	▶ 断水が解除するまでお待ちください。		
	▶ 止水栓が閉まっていますか。	▶ 止水栓を左に回して開けてください。	15
	【便器洗浄できない場合】 プラグがオート便器洗浄機能用プラグ差し込み口からはずれていませんか。	▶ プラグをオート便器洗浄機能用プラグ差し込み口に差し込んでください。	39
連続してスイッチを押していませんか。	○★ ○小は連続して使うことができません。便器洗浄スイッチを押した後、約10秒間はスイッチを受け付けません。	▶ しばらくして、もう一度スイッチを押してください。	

作動しない・動かない【便器洗浄】 (つづき)

こんなときは		確認と結果		処置		参照ページ	
自動で便器洗浄しない (オート便器洗浄)	リモコン裏面の流すに「●」が点灯していますか。	【「●」が点灯している場合】 着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	▶	ゴミや汚れを取り除いてください。	10 17		
		【「●」が点灯している場合】 オート便器洗浄やリモコンで便器洗浄を行うと、約60秒は自動で便器洗浄しません。	▶	リモコンのスイッチを押して便器洗浄してください。			
		【「●」が点灯している場合】 便座に座っている時間、または便器の前に立った時間が短くありませんか。	▶	便座に座っている時間(立ち姿勢での男子小使時は、便器の前に立った時間)が6秒未満の場合は、自動で便器洗浄をしません。また、着座センサーが検知しにくい状態でないか確認してください。	17 26 27		
		【「●」が点灯している場合】 立って小便をする場合、便器の正面に立ったままですと、自動で便器洗浄をしません。	▶	便器から離れる、または、便座・便ふたを開けてください。	27		
		【「●」が点灯している場合】 オート便器洗浄が「切」です。	▶	リモコンの  を押し、「入」にしてください。	26 27		

作動しない・動かない【便座・便ふたの開閉】

こんなときは	確認と結果		処置	参照ページ
便座・便ふたが 開閉しない	リモコンの ○  , ○  , ○  を押すと 便座・便ふたが開閉しますか。	【便座・便ふたが開閉しない場合】 便座・便ふたが正しく取り付けられていますか。 【便座・便ふたが開閉しない場合】 (自動では開く) リモコンの信号を受信していない場合があります。	▶ 便座・便ふたを正しく取り付けてください。 ▶ 【リモコンが作動するか確認してください】の項目を確認してください。	38 47
	自動で便ふた が開かない (オート開閉)	リモコン裏面のふた開閉に「●」が点灯していますか。	【「●」が点灯している場合】 人体検知センサーAがはたらきにくい状態になっていませんか。 【「●」が点灯している場合】 便ふたをリモコンや手で閉めると約10秒間便ふたは自動で開きません。 【「●」が点灯している場合】 室温が30℃を超えていませんか。 【「●」が点灯している場合】 室温が30℃を超えていませんか。 【「●」が点灯している場合】 オート開閉機能が「切」です。	▶ ゴミや水滴などの汚れが付いていれば、それらを取り除いてください。 ▶ 約10秒後、自動で開きます。 ▶ 夏場など室温が30℃を超えると、検知しにくい場合があります。 リモコンの○  を押して開けてください。 ▶ リモコンの  オート  を押し、「入」にしてください。
やわらかライトが点滅していませんか。		電源プラグをコンセントに差ししてから約10秒～約1分間はセンサー準備中のため、自動で便ふたが開きません。	▶ リモコンの○  を押して開けてください。	
便ふたカバーが浮いた状態で取り付いていませんか。 または厚手の便ふたカバーを取り付けていませんか。			▶ 浮かないように正しく取り付けてください。 便座・便ふたカバーは必ずTOTO専用カバーをお使いください。	58

作動しない・動かない【便座・便ふたの開閉】(つづき)

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
自動で便座・便ふたが閉まらない (オート開閉)	リモコン裏面のふた開閉に「●」が点灯していますか。	【「●」が点灯している場合】 便座に座っている時間、または便器の前に立った時間が短くありませんか。	▶ 25・26
		人体検知センサーBや着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	▶ 17・26
		【「●」が点灯している場合】 便器の正面に立ったままですと、便座・便ふたは自動で閉まりません。	▶ 25
		【「●」が消灯している場合】 オート開閉機能が「切」です。	▶ 25・26
		便座に座っている時間(立ち姿勢での男子小児時は便器の前に立った時間)が6秒未満の場合、便座・便ふたは約5分後に自動で閉まります。	
		人体検知センサーや、着座センサーに水滴や汚れがついていると、着座センサーが検知したままの状態になっている場合があります。汚れなどを取り除いてください。	
		▶ 便器から離れて約90秒お待ちください。	▶ 25
		▶ リモコンの  を押し、「入」にしてください。	▶ 25・26

作動しない・動かない【室内暖房(F4Aのみ)】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
室内暖房が作動しない	室内暖房温度の設定が低くなっていますか。	▶ 設定温度(上限は約25℃)より室温が高いと、室内暖房は作動しません。	▶ 19
	室内暖房フィルターが詰まっている可能性があります。	▶ 室内暖房フィルターを掃除してください。	▶ 41
タイマー室内暖房が作動しなくなった	リモコンの乾電池を交換しませんでしたか。	▶ リモコンの乾電池を交換したり、乾電池が切れると、設定が解除されることがあります。	▶ 28・29
室内暖房が途中で止まってしまった	室内暖房を始めて12時間たつと、切り忘れ防止のため自動で停止します。	▶ もう一度スイッチを押してください。	

作動しない・動かない【脱臭・節電・オートフレグランス(F4Aのみ)】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
脱臭が作動しない	便座に座ると脱臭の作動音が聞こえますか。	【脱臭の作動音がしない場合】 着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。	▶ 10・17
		【脱臭の作動音がしない場合】 座りかた、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。	▶ 20・21
		【脱臭の作動音がしない場合】 脱臭の設定が「切」になっていませんか。	▶ 20・21
		【脱臭の作動音がする場合】 脱臭フィルターが詰まっていますか。	▶ 40・54
オートパワー脱臭が作動しない	リモコンの「オートパワー脱臭」設定が「切」になっていませんか。	▶ 「オートパワー脱臭」設定を「入」にしてください。	▶ 20・21

作動しない・動かない【脱臭・節電・オートフレグランス(F4Aのみ)】(つづき)

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
オートフレグランスが作動しない	脱臭が「切」になっていませんか。	▶ 脱臭の設定を「入」にしてください。	▶ 20・21
	フレグランスオイルの交換目安(約20日)を過ぎていませんか。	▶ フレグランスオイルシートを交換してください。	▶ 22・23
	便器の前に約90秒以上立っていませんか。	▶ 便座に座らずに人体検知センサーBが約90秒以上検知するとオートフレグランスを自動で停止します。	▶ 20・21
タイマー節電やおまかせ節電が作動しなくなった	リモコンの乾電池を交換しませんでしたか。	▶ リモコンの乾電池を交換したり、乾電池が切れると、設定が解除されることがあります。	▶ 30・33

冷たい・熱い【便座温度・洗浄温度・温風乾燥温度】

こんなときは	確認と結果		処置	参照ページ
便座が暖かくな らない(冷たい)	リモコンの表示部を確認 してください。	便座の温度設定が「切」または 低くなっていますか。	▶ リモコン裏面の  を押し、  で 調節してください。	▶ 18
	ウォシュレット本体の節電 ランプが点灯していますか。	【節電ランプ(緑色)が】 点灯している場合 便座ランプが消灯している場合は 便座ヒータを切って節電しています。 (タイマー節電中)	▶ 便座に座ると一時的にヒータが入り、 約15分であたたかくなります。	▶ 31
		【節電ランプ(オレンジ色)が】 点灯している場合 便座ランプも点灯している場合は 便座の温度を下げて節電しています。 (おまかせ節電中)	▶ 便座に座ると一時的にあたたかな ります。	▶ 32
	1時間以上便座に座っていませんか。		▶ 1時間以上座り続けると、暖房便座のヒータ を「切」にします。便座から一度立ち上がり、 座り直すすると自動で便座ヒータが入ります。	
おしり洗浄水・ ビデ洗浄水が 冷たい	リモコンの表示部を確認 してください。	温水温度の設定が「切」または 低くなっていますか。	▶ リモコン裏面の  を押し、  で 調節してください。	▶ 19
	洗浄水の初めだけ冷たいですか。		▶ 給水温度やトイレ室内の温度が低い場合、 初めの温水温度が低くなる場合があります。	
温風乾燥温度が 低い	リモコンの表示部を確認 してください。	温風温度が低くなっていますか。	▶ リモコン裏面の  を押し、  で 調節してください。	▶ 19

洗浄水の勢いが弱い【おしり・やわらか・ビデ洗浄】

こんなときは	確認と結果		処置	参照ページ
洗浄水の勢いが弱い	リモコンの表示部を確認してください。	水勢の設定が弱くなっていますか。	▶ リモコンの  で調節してください。	16
	給水フィルターが詰まっていますか。		▶ 給水フィルターを掃除してください。	42
	止水栓が閉まっていますか。		▶ 止水栓を左に回して開けてください。	10・15

勝手に作動する・勝手に止まる【おしり・やわらか・ビデ洗浄・温風乾燥】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
おしり・やわらか・ビデ洗浄や、温風乾燥を使用していると途中で止まる	連続して使用していませんか。	おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄はスイッチを押してから約5分後、温風乾燥はスイッチを押してから約10分後に止まります。	▶
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	座っている途中に腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、一時的に着座センサーが検知しなくなる場合があります。	
ノズルから勝手に水が出る	便座に座るとノズル付近から水が出ますか。	▶ 着座センサーが働くと、お湯を出す準備のために数秒間水を流します。	▶
	便座に座らないのにノズル付近から水がでますか。	次のような場合は着座センサーが検知して作動することがあります。 ● トイレ内の手洗器を使用したとき ● 掃除のとき ● ロータンクレバーを操作したとき など	
	便座から立ち上がるとノズルが少し出た状態で水が約30秒出た後、戻ります。その後、温風吹出口カバーが開閉します。	—	
	便座に座らなくても、トイレ内が冷え込むと凍結防止のため、ウォシュレット本体が自動で水抜きすることがあります。	—	

勝手に作動する・勝手に止まる【便ふた・便座の開閉】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
便ふたが勝手に開く	リモコン裏面のふた開閉に「●」が点灯していますか。	【「●」が点灯している場合】 リモコンの乾電池を交換すると、「オート開閉」の設定が「入」になることがあります。	▶
	太陽光が直接人体検知センサーAに当たるとセンサーが検知した状態になる場合があります。	▶ 太陽光が当たらないようにしてください。	
	暖房器具を置いていませんか。	人体検知センサーAの検知範囲内に暖房器具がある場合、熱でセンサーが検知した状態になり、便ふたが自動で開く場合があります。	
	トイレのドアが開いていませんか。	▶ トイレのドアが開いている場合に、トイレの前を通過する人を検知することがあります。	
便ふたが勝手に閉まる	リモコン裏面のふた開閉に「●」が点灯していますか。	【「●」が点灯している場合】 「オート開閉」が「入」になっています。 人体検知センサーBや着座センサーが検知しにくい状態になると、人がいるのに便ふたが閉まる場合があります。	▶
		人体検知センサーBや着座センサーに衣服がかかったりゴミや水滴などの汚れが付いていると、センサーが検知しない場合があります。人体検知センサーBや着座センサーの位置を確認して汚れを取り除いてください。衣服を少し持ち上げ、人体検知センサーBや着座センサーに衣服がかからないようにしてください。 服の色、布地によって人体検知センサーや着座センサーが検知しにくいことがあります。便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてください。	

勝手に作動する・勝手に止まる【便器洗浄】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
勝手に便器洗浄する・オート便器洗浄のタイミングが早い	リモコン裏面の流すに「●」が点灯していますか。	【「●」が点灯している場合】 着座センサーが検知しにくい状態になると、使用中に便器洗浄する場合があります。	▶
		【「●」が点灯している場合】 リモコンの乾電池を交換すると、「オート便器洗浄」の設定が「入」になる場合があります。	
		座っている途中に腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、一時的に着座センサーが検知しなくなる場合があります。便座には深く腰掛けてください。	▶
		着座センサーに衣服がかかったりゴミや水滴などの汚れがついていると、着座センサーが検知しない場合があります。また、服の色、布地によっても検知しにくいことがあります。おおっているものや汚れを取り除いてください。	
		「オート便器洗浄」の設定を「切」にしたい場合は、もう一度設定をし直してください。	27

勝手に作動する・勝手に止まる【室内暖房（F4Aのみ）】

操作していないのにファンの回る音がする	リモコン裏面の「室温」に3（6または9）とタイマー室暖の設定時間が表示されますか。	【「●」が点灯している場合】 タイマー室内暖房機能がはたらいています。	▶
	リモコン裏面の冷込防止に「●」が点灯していますか。	【「●」が点灯している場合】 室内暖房の冷込防止機能がはたらいています。	
		毎日その時間に自動で室内暖房が作動します。	28 29
		室温が約5℃以下になると自動で室内暖房が作動します。	29

その他の事例

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
配管接続部から水漏れしている	接続部のナットがゆるんでいませんか。	▶ モンキーレンチなどで緩んでいる箇所を増し締めしてください。 ※水漏れが止まらない場合は止水栓を閉めて、修理を依頼してください。	55
ウォシュレット本体がガタつく	ウォシュレット本体を固定しているベースプレートのボルトがゆるんでいませんか。	▶ ベースプレートのボルトをしっかり締め直してください。	
便座に座ると音がする	ウォシュレットから便器に水が流れる音が数秒しますか。	▶ お湯を出す準備のためにノズルから数秒間水を出します。	▶
	温風吹出口カバーを閉める音です。異常ではありません。	—	
便座から立ち上がると脱臭の音が大きくなる	オートパワー脱臭が「入」になっていませんか。	▶ オートパワー脱臭の作動音です。	21
温風吹出口カバーが閉じない	温風吹出口カバーを手で開けると、最後まで閉まらないことがあります。	▶ 温風吹出口カバーを押すと温風吹出口カバーが閉まり、ノズルカバーが開いてノズルが出てきます。もう一度を押すとノズルは元に戻ります。	
便ふたが開いているときに途中で止まる（または閉まる）	電源プラグを入れて、最初に便ふたが開くとき障害物があたと、次から便ふたが途中で止まる（閉まる）ことがあります。（3回続けて開いた位置を記憶します。）	▶ 障害物がない状態で電源プラグを一度はすてから差し込み、リモコンの「戻る」を押してください。	

脱臭カートリッジの取り替えかた

脱臭フィルターを掃除しても、まだにおいが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。

☞交換部品/別売品 57ページ

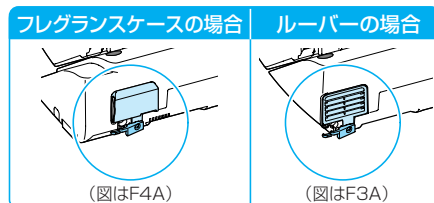
交換しましょう!

1 脱臭カートリッジをはずす (図はF4A)

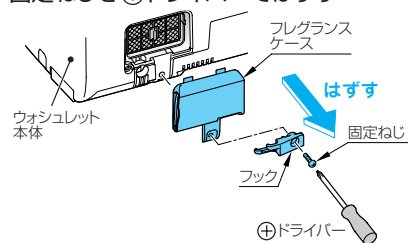
① 電源プラグを抜いてウォシュレット本体を取りはずす

☞ウォシュレット本体の取りはずしかた 39ページ

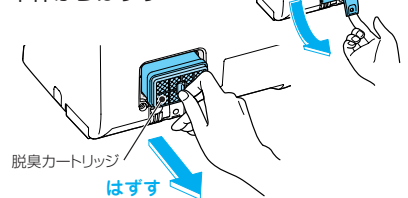
② ウォシュレット本体背面のフレグランスケース (F3Aはルーバー) をはずす



① フックとフレグランスケース (ルーバー) の固定ねじを⊕ドライバーではずす



② フレグランスケース (ルーバー) の下面をもってウォシュレット本体からはずす



③ 脱臭カートリッジの突起をつまんで引き出す

※脱臭カートリッジの黒粉が手に付いた場合は、すぐに手を洗ってください。(皮膚や目などに接触した場合、炎症を起こすおそれがあります。)

交換しましょう!

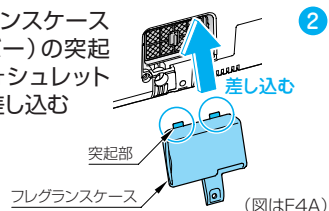
2 脱臭カートリッジを取り付ける

① 上記の逆の手順で新しい脱臭カートリッジを取り付ける

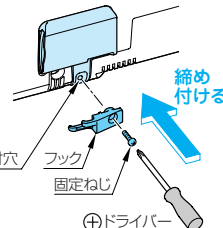
※脱臭カートリッジは確実に奥まで押し込んでください。

② フレグランスケース (ルーバー) を取り付ける

① フレグランスケース (ルーバー) の突起部をウォシュレット本体に差し込む



② ウォシュレット本体の取付穴にフックとフレグランスケース (ルーバー) を⊕ドライバーで締め付ける



③ ウォシュレット本体を取り付けて電源プラグを差し込む

☞ウォシュレット本体の取り付けかた 39ページ

アフターサービス

修理を依頼する前に「故障かな!?と思ったら」の項をご確認ください。

●保証書 (裏表紙に記載してあります。)

- この説明書は保証書付です。必ず「お取付店名、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お取付日から1年です。

●補修用性能部品の最低保有期間

- ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

●部品交換について

- 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO (株) の所有となります。

●保証期間経過後修理を依頼されるとき

- お求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス (株) 修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料で修理します。

●延長保証制度について (保証料2,700円 (税込))

- 申込受付期間は、ご使用開始日から1年間です。
- 通常1年間の保証が5年間の保証になります。同梱の申込はがきに必要な事項を記入し、料金をお振り込みください。詳細は、同梱のご案内チラシをご確認ください。
- 一般家庭以外 (事務所・店舗・病院など不特定多数の方が使用される場所) でのご使用の場合は、保証対象外のためお申込みできません。
- 修理はTOTOメンテナンス (株) 修理受付センターで実施した場合に限らせていただきます。
- 修理の際に延長保証書の提示がない場合は、有料修理となります。

●保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス (株) 修理受付センターに修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名
品番 (TCF...)
※便ふたの裏をご覧ください。また、オート便器洗浄機能の有無もご連絡ください。便器やロータンの種類もご連絡ください。

〈便器やロータンの種類〉



お取付日

※裏表紙の保証書をご覧ください。

- 訪問ご希望日

【お客様の個人情報のお取扱い】

お客様からお預りした個人情報は関連法令および社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取扱いします。

詳しくはTOTOホームページ
<http://www.toto.co.jp/> をご覧ください。

定期点検のおすすめ

- 逆流防止装置 (バキュームブレーカー、Oリング) は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。(水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。)
- 機能部品は、お買い上げ日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検はTOTOメンテナンス (株) 修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

TOTOメンテナンス (株) TEL ☎0120-1010-05
修理受付センター FAX ☎0120-1010-02

受付: 年中無休 / 受付時間 関東・甲信越地区 8:00~20:00
上記以外の地区 9:00~20:00
訪問修理: 年中無休 (一部地域を除く) / 営業時間 9:00~18:00

定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

お買い上げ日	日付
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

? こんなときは

修理料金のしくみ [TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼の場合]

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

修理に使用した部品代です。

診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

仕様

項目		F3A	F4A	F5A
定格電源		交流100V 50/60Hz		
定格消費電力		1282W	1378W	1282W
区分※1		瞬間式		
年間消費電力量※2		135kWh/年(175kWh/年)*3		
電源コード長さ		1.0m(漏電保護プラグ、アース線付)		
洗浄装置	吐水量	約0.27～約0.43L/min(水圧0.2MPaのとき)		
	おしり洗浄	約0.27～約0.43L/min(水圧0.2MPaのとき)		
	やわらか洗浄	約0.29～約0.43L/min(水圧0.2MPaのとき)		
	ビデ洗浄	約0.29～約0.43L/min(水圧0.2MPaのとき)		
	吐水温度	温度調節範囲 約30～約40℃		
温風乾燥装置	ヒータ容量	1200W		
	安全装置	温度ヒューズ、温度過昇防止器(自動復帰式バイメタル)、空焚き防止フロートスイッチ		
	逆流防止装置	バキュームブレーカー、逆止弁		
	温風温度※4	温度調節範囲 約40～約59℃		
	風量	0.27m³/min		
暖房便座	ヒータ容量	350W		
	安全装置	温度ヒューズ		
	表面温度	温度調節範囲 約28～約36℃(おまかせ節電時約26℃・スーパーおまかせ節電時 切)		
	ヒータ容量	50W		
	安全装置	温度ヒューズ		
脱臭装置	方式	O ₂ 脱臭		
	風量	標準モード:0.09m³/min パワーモード:0.16m³/min		
	室内暖房装置	—		
	暖房能力	室温+約10℃(ただし温度調節最高25℃)		
	風量	—		
(F4Aのみ)	ヒータ容量	0.35m³/min		
	安全装置	—		
	ヒータ容量	350W		
	安全装置	—		
	ヒータ容量	—		
給水圧		最低必要水圧:0.05MPa(流動時) 最高水圧:0.75MPa(静水圧)		
給水温度		0～35℃		
周囲使用温度		0～40℃		
製品寸法	レギュラー	幅400mm、奥行502mm、高さ130mm	幅443mm、奥行502mm、高さ130mm	幅400mm、奥行502mm、高さ130mm
製品質量	エロンゲート	幅400mm、奥行532mm、高さ130mm	幅443mm、奥行532mm、高さ130mm	幅400mm、奥行532mm、高さ130mm
		5.4Kg	5.5Kg	5.4Kg

※1 省エネ法(2012年度基準)の区分

※2 省エネ法(2012年度基準)に基づいた測定値 ()内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量

※3 省エネ法(2012年度基準)達成率100%

※4 温風吹出口付近における当社測定点の温度

抗菌 (※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接触れないと発揮されません。)

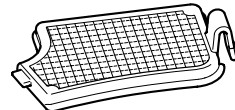
抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。		
抗菌加工部位	暖房便座、便ふた、ノズルヘッド	抗菌剤の種類	無機系(銀)
抗菌性能持続性	(社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認	安全性	(社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
禁止事項	酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。	取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

交換部品／別売品

※品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

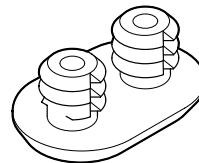
交換部品

●脱臭フィルター



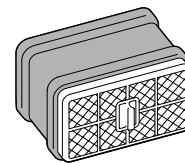
品番	D45921
希望小売価格	¥30(税込¥32)

●便座クッション



品番	D42180
希望小売価格	¥55(税込¥58)

●脱臭カートリッジ



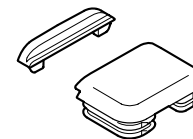
品番	TCA83-4
希望小売価格	¥1,350(税込¥1,418)

●給水フィルター付水抜栓



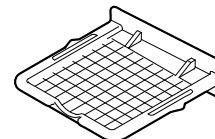
品番	D43495ZR
希望小売価格	¥460(税込¥483)

●便ふたクッション



品番	D42205Z
希望小売価格	¥280(税込¥294)

●室内暖房フィルター (F4Aのみ)



品番	D45941
希望小売価格	¥60(税込¥63)

別売品

●ウォシュレットクリーナーきらりあ

汚れをスッキリ落とす除菌剤配合の便座専用洗剤です。ウォシュレットをお取り付けの工事店、販売店、TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターでご購入できます。

品番	ENL500
希望小売価格	¥1,000(税込¥1,050)
容量	185ml



●便座・便ふたカバー

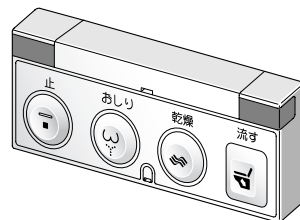
便座・便ふたカバーをお取り付けになるときは、必ずTOTO専用カバーをお求めください。
※市販のカバーでは取り付けができない場合や便座が立たなかったり、誤作動の原因になることがあります。

●らくらくリモコン

だれにでも使いやすい大きなスイッチのリモコンです。
※標準リモコンとの併設が必要です。

品番	TCA53
希望小売価格	¥8,500(税込¥8,925)
寸法	幅220mm 奥行25mm 高さ84mm

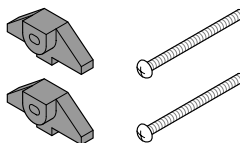
TCA53



●リモコン盗難防止用部品(取扱説明書付)

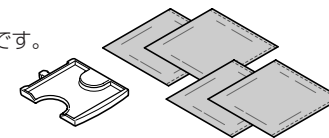
不特定多数の方が使用されるトイレでは、盗難防止用部品のお取り付けをおすすめします。

品番	D42121ZR
希望小売価格	¥380(税込¥399)



●フレグランスセット

オートフレグランス専用のフレグランスオイルシートのセットです。
必ず、専用のフレグランスオイルシートをお求めください。
※1枚の目安は約20日分です。



野ばら

品番	TCA110
希望小売価格	¥1,800(税込¥1,890)
セット内容	フレグランスオイルシート.....8枚 トレイ.....1個

古都

品番	TCA112
希望小売価格	¥1,800(税込¥1,890)
セット内容	フレグランスオイルシート.....8枚 トレイ.....1個

野ばら・真綿・古都・風鈴(各2枚)

品番	TCA114
希望小売価格	¥1,800(税込¥1,890)
セット内容	フレグランスオイルシート.....8枚 トレイ.....1個

真綿

品番	TCA111
希望小売価格	¥1,800(税込¥1,890)
セット内容	フレグランスオイルシート.....8枚 トレイ.....1個

風鈴

品番	TCA113
希望小売価格	¥1,800(税込¥1,890)
セット内容	フレグランスオイルシート.....8枚 トレイ.....1個

商品のお問い合わせはTOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間: 平日 9:00~18:00

土・日・祝日 10:00~18:00

(夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

交換部品/別売品のご購入はTOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間: 平日 9:00~18:00

土・日・祝日 10:00~18:00

(夏期休暇・年末年始を除く)